

2026.8

vol.37

ChemGrowing

Analytical & Organic

特集記事

フレキシブル認定を活用した認証標準物質と関連製品

特集記事

残留農薬試験用標準物質・溶媒	P2
多元素混合標準液 ICH Q3D用	P3
局方生薬試験用試薬	P4
11種カテキン類混合標準液	P4

分析・クロマト

Magritek社 Spinsolve	P5
オルガノ社「AMBERLITE™ PSR2 PLUS」	P6
オルガノ社「ORLITE™ (オルライト)」	P6
出光NTG株式会社 粘度計校正用標準液	P8
テクノラボエスシィ コストカットバイアルシリーズ	P12
テクノラボエスシィ 国産バイアルキット	P14

環境

PFAS分析用試薬	P10
PFAS分析用試薬カタログ リニューアル!	P32

食品

日本ハム FASTKITエライザVer.Ⅲ カシューナッツ	P15
エンザイム・センサ グルコース測定キット/乳酸測定キット	P16
キッコーマンバイオケミファ Easy Plate™ LS	P18
つくば食品評価センター スワブPlus® 乳酸菌	P20

合成材料

Umicore社 YPhos 配位子	P19
核酸合成用 モノリン酸化アミダイト試薬	P21
SiliCycle社 SiliaCat	P22
CIL社 標識反応剤	P24
Umicore社 非PGM触媒「TMCat Ni」	P25
DIVERSA Technologies社	
DIVERSA Delivery Nanoparticle 作製キット	P26

その他

ニッポンジーン GMダイズ (PAT) 検知用試薬	P27
ニッポンジーン HeatAct LAMP MASTER シリーズ	P28
同仁化学 膜タンパク質可溶化剤 (非イオン性)	P30
CPC Biotech社 LACTAMATOR	P31

お知らせ

アンケートご協力をお願い	P24
--------------	-----

NEW フレキシブル認定制度を活用したCRMラインアップ拡充

残留農薬試験用標準物質・溶媒

Wako

農薬標準品 (CRM) 新製品

当社では令和5年に定量NMR法による値付け技術でASNITE認定プログラムでの包括的認定（フレキシブル認定）を取得しました。これにより、個別認定を受けることなく有機化合物をCRMとして迅速に供給できる体制を整えています。CRM製品には、認証値や不確かさ、値付け方法、トレーサビリティに関する情報を記載した認証書を添付しています。この度、新たに農薬標準品（CRM）を追加しましたので紹介します。

●農薬標準品規格の比較

当社規格	残留農薬試験用 [CRM] *1	TraceSure®	Traceable Reference Material (TRM)	残留農薬試験用 [non-CRM] *
認定制度	ASNITE		—	—
計量参照	NIST SRM等	NMIJまたはCERIによる校正		—
MRA対応	○		—	—
認証書	IAJapan認証書		—	—
SIトレーサブル	○		—	—

*CRMとして販売している「残留農薬試験用」製品は、品名に「Reference Material [CRM]」と記載しています。

コードNo.	品 名	規 格	容 量	希望納入 価格(円)
NEW 169-29461	 ピペロニルブトキシド標準物質 [認証標準物質] 	残留農薬試験用	100 mg	21,000
NEW 068-07121	 フルキサメタミド標準物質 (異性体混合物) [認証標準物質]	残留農薬試験用	100 mg	28,000
NEW 022-19911	 ベンゾビシクロン標準物質 [認証標準物質]	残留農薬試験用	100 mg	38,000
 019-29131	 アトラジン標準物質 [認証標準物質]	残留農薬試験用	100 mg	照 会
 099-07791	 イブフェンカルバゾン標準物質 [認証標準物質]	残留農薬試験用	100 mg	照 会
 095-07771	 イミシアホス標準物質 [認証標準物質] 	残留農薬試験用	100 mg	照 会
 037-26351	 クロラントラニリプロール標準物質 [認証標準物質]	残留農薬試験用	100 mg	照 会
 038-26261	 シアントラニリプロール標準物質 [認証標準物質]	残留農薬試験用	100 mg	照 会
 044-35211	 ジエトフェンカルブ標準物質 [認証標準物質]	残留農薬試験用	100 mg	照 会
 209-21691	 テフリルトリオン標準物質 [認証標準物質]	残留農薬試験用	100 mg	照 会



詳細は当社Webをご覧ください。
試薬事業トップ→農薬・動物用医薬品混合標準液検索バナー
<https://labchem-wako.fujifilm.com/jp/product/search/pesticides.html>

Webページ番号 W025199

残留農薬・PCB試験用溶媒 300/5,000シリーズ

当社は、残留農薬分析の前処理やGC測定に最適な溶媒を提供しています。本品は300倍または5,000倍に濃縮しても溶媒中の不純物含量が一定以下であることを保証しているため、安心してご使用いただけます。

特 長*

- ECD-GC分析における300または5,000倍濃縮後の不純物ピーク高がγ-BHC (20 pg) ピーク高の1/2以下であることを保証
- FPD-GC分析における300または5,000倍濃縮後の不純物ピーク高がMPP (0.5 ng) ピーク高の1/5以下であることを保証

*一部溶媒では規格値が異なります。購入の際には最新版の規格書をご確認ください。

●製品規格例：ヘキサン (300/5,000)

試験項目	規格値
外観	無色澄明の液体
残留農薬試験適合性 (GC-FPD)	試験適合* * 300倍、5,000倍濃縮液について 不純物ピーク MPP、0.5 ngの1/5以下
純度[CH ₃ (CH ₂) ₄ CH ₃] (GC)	面積分率96.0%以上
密度(20℃)	0.658~0.662 g/mL
水分	質量分率0.01%以下
不揮発物	質量分率1 ppm以下
残留農薬・PCB試験適合性 (GC-ECD)	試験適合* * 300倍、5,000倍濃縮液について 不純物ピーク γ-BHC、20 pgの1/2以下

詳細は当社Webをご覧ください。
試薬事業トップ→分析→残留農薬・動物用医薬品→専用溶媒→
残留農薬・PCB 300/5,000溶媒
<https://labchem-wako.fujifilm.com/jp/category/00356.html>



Webページ番号 W000207

NEW フレキシブル認定を活用した認証標準物質

Wako

多元素混合標準液 ICH Q3D用

ICH Q3Dとは医薬品に含まれる元素不純物管理のためのガイドラインで、医薬品規制調和国際会議 (International Council for Harmonization of Technical Requirements for Pharmaceuticals for Human Use; ICH) にて検討されたものです。平成27年9月30日付で厚生労働省医薬食品局審査管理課長通知 (薬食審査発0930第4号) 「医薬品の元素不純物ガイドラインについて」が発出され、平成29年4月1日以降、新たに承認申請される新医薬品 (新製剤) から適用されています。

当社は令和5年3月に日本初のASNITE認定に基づいた、金属標準液 (単一成分) の包括的認定 (フレキシブル認定) を取得し、令和7年3月には質量比混合法による混合標準液の包括的認定を取得しました。これに伴い、ICH Q3D用多元素混合標準液をSIトレーサブルな認証標準物質 (CRM) へ切り替えていきます。従来品は、現在庫をもって販売を終了します。

特長

- 「元素不純物に係る許容一日曝露量 (PDE値)」を参考にした濃度設定
- 原液調製の手間を省略可能
- 認証標準物質へのリニューアルにより標準物質の適格性評価や維持管理が不要

新製品

コードNo.	品名	規格	容量	希望納入価格 (円)
138-19641	多元素混合標準液 ICH Q3D 経口剤用 [認証標準物質] 毒-II	ICP分析用	100 mL	23,000
	組成: As 15, Cd 5, Co 50, Ni 200, Pb 5, V 100 (mg/L) マトリックス: 5 w/w%硝酸			
NEW 133-19831	多元素混合標準液 ICH Q3D 注射剤用 [認証標準物質] 毒-II	ICP分析用	100 mL	32,000
	組成: As 15, Cd 2, Co 5, Cu 300, Li 250, Ni 20, Pb 5, Sb 90, V 10 (mg/L) マトリックス: 5 w/w%硝酸			

販売終了予定品

コードNo.	品名	規格	容量
138-18801	多元素混合標準液 ICH Q3D 経口剤用 毒-I	ICP分析用	100 mL
135-18811	多元素混合標準液 ICH Q3D 注射剤用 毒-I	ICP分析用	100 mL



詳細は当社Webをご覧ください。

試薬事業トップ→分析→ICP→多元素一斉分析→ICP分析用 多元素混合標準液
<https://labchem-wako.fujifilm.com/jp/category/00342.html>

Webページ番号 W001674

NEW 新製品追加！

Wako

局方生薬試験用試薬

当社では、日本薬局方で定められている生薬有効成分の確認試験、純度試験、定量試験などに使用される試薬・試液を「局方生薬試験用」規格、その他生薬成分の標準品を「生薬試験用」規格として取り揃えています。この度、局方に関連する下記製品を発売しました。

ノオトカトン（局方生薬試験用（薄層クロマトグラフィー用））

本品は、日本薬局方 一般試験法 試薬・試液のノオトカトン、薄層クロマトグラフィー用に適合しており、生薬「ヤクチ」の確認試験に使用可能です。

コードNo.	品名	規格	容量	希望納入価格(円)
NEW 140-10241	Ref ^o ノオトカトン	局方生薬試験用（薄層クロマトグラフィー用）	20 mg	10,000



詳細は当社Webをご覧ください。
試薬事業トップ→医薬品品質試験・局方試験→生薬試験→生薬
<https://labchem-wako.fujifilm.com/jp/category/00683.html>

Webページ番号 W001025

NEW 機能性表示食品の分析に！

Wako

11種カテキン類混合標準液

お茶の主要成分であるカテキン類は、肥満防止や認知機能の改善など、様々な生理作用と関わりがあることが知られており、最も身近な機能性表示食品として注目を集めています。一方で、カテキン類の一斉分析法は標準化されておらず、各メーカー／機関独自の分析方法が用いられています。

そこで、国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構と株式会社島津製作所は、液体クロマトグラフを用いたカフェインを含む複数のカテキン類の分析方法を開発し、日本農林規格 (Japanese Agricultural Standards; JAS) 制定を目指した取り組みを行っています。¹⁾

本品は、下記の10種のカテキン類^{*}とカフェインを各100 ppm混合した標準液で、カテキン類の分析に使用いただけます。

1) 和光純薬時報：Vol.94, No.3, p5-6 (2026)。

成分一覧

化合物名	略号	化合物名	略号
カテキン	C	ガロカテキンガレート	GCG
エピカテキン	EC	エピガロカテキンガレート	EGCG
ガロカテキン	GC	エピカテキン3-O-(3"-O-メチル)ガレート	ECG3"Me
エピガロカテキン	EGC	エピガロカテキン3-O-(3"-O-メチル)ガレート	EGCG3"Me
カテキンガレート	CG	カフェイン	—
エピカテキンガレート	ECG		

^{*}本品にはガロカテキン3-O-(3"-O-メチル)ガレート (GCG3"Me) は含まれておりません。

コードNo.	品名	規格	容量	希望納入価格(円)
NEW 033-26451	11種カテキン類混合標準液 (カテキン10種+カフェイン 各100 μg/mL溶液)	食品分析用	1 mL×5A	75,000

関連製品

コードNo.	メーカーコード	製造元	品名	略号	容量	希望納入価格(円)
630-42981	NH023301	長良サイエンス株式会社	Ref ^o (-)-ガロカテキン 3-(3"-O-メチル)ガレート(合成)	GCG3"Me	1 mg	100,000



詳細は当社Webをご覧ください。
試薬事業トップ→分析→食品・栄養・機能性成分→ポリフェノール→カテキン類
<https://labchem-wako.fujifilm.com/jp/category/00413.html>

Webページ番号 W000299

冷却溶媒不要！ 高性能ベンチトップNMR

Spinsolve



Magritek社のSpinsolve（スピンスルブ）は、軽量かつコンパクトで優れた性能を発揮する革新的なベンチトップNMR分光計です。特許取得の永久磁石により、ベンチトップモデルで利用可能な最高の感度、分解能および磁場安定性を提供します。

ベンチトップNMRの特長

- ヘリウムや窒素といった冷却溶媒不要
- 通常のラボ環境にて使用可能（100V電源で使用可能）
- コンパクトサイズ
- 簡易メンテナンス



Spinsolveの特長

- 特許取得の永久磁石を用いたベンチトップNMR分光計
- コンパクトで簡単操作
- 測定核種は、 ^1H をベースに複数の核種を搭載可能
- 自動シム調整が可能
- 2D NMRが測定可能
- リアクションモニタリングが可能（オプション）
- オートサンプラー搭載可能（オプション）

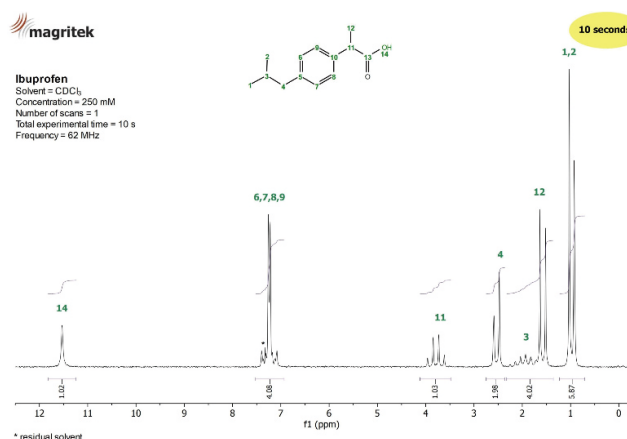


オートサンプラー搭載モデル
20本までセット可能

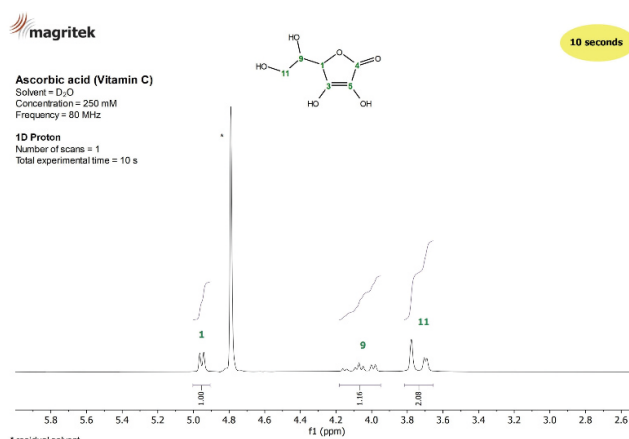
ラインアップ

Spinsolveは、60MHz、80MHz、90MHzの3タイプがあります。測定核種は、 ^1H が固定で、複数の核種を追加可能です。他オプションとして、溶媒抑制効果の「ULTRA」、オートサンプラー、リアクションモニタリングキット（フローセルに交換）があります。

測定例



Ibuprofen 60 MHz 1D Proton



Ascorbic acid 80 MHz 1D Proton

コードNo.	品名	容量	希望納入価格(円)
—	Spinsolve	1式	照会



詳細は当社Webをご覧ください。
試薬事業トップ→機器・機材→有機・分析関連機器→ Spinsolve（スピンスルブ）
<https://labchem-wako.fujifilm.com/jp/equipment/products/00026.html>

Webページ番号 W037131

NEW 【PFAS類選択性】強塩基性陰イオン交換樹脂



オルガノ社「AMBERLITE™ PSR2 PLUS」

AMBERLITE™ PSR2 PLUSはスチレン系ゲル形の均一粒径Ⅰ型強塩基性陰イオン交換樹脂です。
トリ-n-ブチルアミンの官能基を持っており、PFOS・PFOAなどのPFAS類に対して高い選択性があります。



特長

- 過塩素酸塩およびパーフルオロアルキル物質 (PFAS) を選択的に除去
- 高い処理能力と低い圧力損失

推奨条件

最高操作温度 60℃、pH 0～14、樹脂層高60 cm以上、通水流速 $SV^*=10\sim40$

*SV (Space Velocity) 空間速度の略。1時間あたり樹脂量の何倍量を通過するかの表示方法。

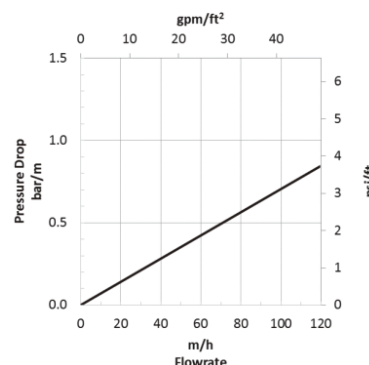
1 Lのイオン交換樹脂に4L/hで通液するときはSV=4。

● 圧力損失 (20℃)

20℃におけるAMBERLITE™ PSR2 PLUSイオン交換樹脂の推定圧力損失を処理流量の関数として右図に示しています。

これらの圧力損失の予測値は、清浄な水を用いた処理開始時に有効です。
その他の水温での推定圧力損失は、下記の計算式を用いて算出できます。

$$PT = P_{20^\circ C} / (0.026 T^\circ C + 0.48), \text{ where } P \equiv \text{bar/m}$$



メーカーコード	品名	容量	希望納入価格(円)	分類	母体原料・構造
NEW 200001610_141	AMBERLITE™ PSR2 PLUS	500 mL	20,900	強塩基性陰イオン交換樹脂	スチレン・ジビニルベンゼン共重合体・ゲル形
NEW 200001610_901		5 L	44,000		
NEW 200001610_125		25 L	220,000		

※「AMBERLITE」は米国デュポン社または関連企業の商標です。



詳細は当社Webをご覧ください。

試薬事業トップ→分析→環境→有機ふっ素化合物 (PFAS) 分析→AMBERLITE PSR2 PLUS

<https://labchem-wako-fujifilm.com/jp/category/03586.html>

和光純薬 AMBERLITE PSR2 PLUS

検索

Webページ番号 W042745

電子材料精製用イオン交換樹脂



オルガノ社「ORLITE™ (オルライト)」

機器の高性能化に伴い、半導体および電子材料において、更なる高純度化が要求されています。ORLITE™は薬液の金属をpptレベルまで低減させることができる超低メタル化樹脂「DSシリーズ」と、水も不純物となる非水溶系の精製向けの乾燥樹脂「DRYシリーズ」をラインアップしています。

特長

超低メタル化イオン交換樹脂 ORLITE™ DS シリーズ	DRY イオン交換樹脂 ORLITE™ DRY シリーズ
● 薬液を高度精製するために、樹脂からの溶出金属を低減・溶出金属量を保証 ● 陽イオン、陰イオン、キレート樹脂をラインアップ	● 水分の持ち込みが少ない ● 水分低減の前処理が不要、または短縮できる ● DRY陽イオン、陰イオン、混床樹脂をラインアップ

● 精製対象 (例) 赤字記載部分はより効果を発揮しやすい対象材料

前工程	・シリコンウエハ ・ フォトリソ ・アンモニアガス ・HFCエッチングガス	・フォトマスク ・ レジスト現像液 ・シランガス ・硫化カルボニル	・塩素系ガス ・三フッ化窒素 ・ターゲット材 ・High-k材料	・臭化水素 ・フッ素混合ガス ・Low-k材料 ・メタルブリッカー	・プロピレン/アセチレンガス ・PFCエッチングガス ・イソプロピルアルコール ・バフコート膜、再配線形成材料	・六フッ化タンゲステン ・ 高純度洗浄液 ・CMP後洗浄液/スラリー/パッド
後工程	・バックグラインドテープ ・封止材	・ダイシングテープ	・パッケージ基板用銅張積層板材料			

ORLITE™シリーズは液状 (または精製時に液状にできる) の半導体材料の精製に採用されています。上記のような半導体材料の最終製品だけでなく、その原材料の精製にも使われています。

オルガノ社によるサポート

検討段階から実機化まで、オルガノ社によるサポート可能です。

① サポート例

① 材の選定、実験条件の設定



お客様の目的に合わせたご提案

② 実験、試験、評価



結果へのコメント

③ スケールアップ、パイロット化、実機化



必要な設備、効率的な運転方法などのご提案

ORLITE™ DSシリーズ(超低メタル化樹脂)

メーカーコード	品 名	容 量	希望納入 価格(円)	分 類	母体原料・構造	特徴・用途
100316401_139	ORLITE™ DS-1	250 mL	25,000	強酸性陽イオン 交換樹脂	スチレン系・ ゲル形	有機酸・有機溶媒 (IPA等) 中の 金属除去
100316401_178		5 L	113,000			
100316402_139	ORLITE™ DS-2	250 mL	25,000	強塩基性陰イオン 交換樹脂		有機溶媒 (IPA等) 中の アニオン除去
100316402_178		5 L	102,500			
100316403_139	ORLITE™ DS-3	250 mL	25,000	混合イオン 交換樹脂		有機溶媒 (IPA等) 精製
100316403_178		5 L	144,000			
100316404_139	ORLITE™ DS-4	250 mL	25,000	強酸性陽イオン 交換樹脂	スチレン系・ マクロポラス形	高粘性液体 (ポリマー含有溶媒 等) 中の金属除去
100316404_178		5 L	131,500			
100316405_139	ORLITE™ DS-5	250 mL	25,000	強塩基性陰イオン 交換樹脂		高粘性液体 (ポリマー含有溶媒 等) 中のアニオン除去
100316405_178		5 L	109,000			
100316406_139	ORLITE™ DS-6	250 mL	25,000	弱塩基性陰イオン 交換樹脂		薬液中の酸除去
100316406_178		5 L	109,000			
100316407_139	ORLITE™ DS-7	250 mL	25,000	混合イオン 交換樹脂		高粘性液体 (ポリマー含有溶媒 等) 精製
100316407_178		5 L	144,000			
100316420_139	ORLITE™ DS-21	250 mL	25,000	キレート樹脂		レジスト溶媒 (PGMEA等) 中の 金属除去
100316420_178		5 L	150,000			
100316421_139	ORLITE™ DS-22	250 mL	25,000			レジスト溶媒 (PGMEA等) 中の 金属除去
100316421_178		5 L	170,500			

ORLITE™ DRYシリーズ(低水分樹脂)

メーカーコード	品 名	容 量	希望納入 価格(円)	分 類	母体原料・構造	特徴・用途
200002538_137	ORLITE™ 15JS-HG・DRY	100 g	25,000	強酸性陽イオン 交換樹脂	スチレン系・ マクロポラス形	有機溶媒 (低水分) 中の 金属・酸除去 水分含有量：≤ 2.0%
200002536_137	ORLITE™ B20-HG・DRY	100 g	25,000	弱塩基性陰イオン 交換樹脂		有機溶媒 (低水分) 中の 金属除去 水分含有量：≤ 10.0%
200002537_137	ORLITE™ MSPS2-1・DRY	100 g	25,000	混合イオン 交換樹脂		有機溶媒 (低水分) 中の 酸除去 水分含有量：≤ 10.0%

※「ORLITE (オルライト)」はオルガノ株式会社の商標又は登録商標です。

電子材料精製用以外にも「水処理用」、「食品プロセス用」、「触媒用」などのイオン交換樹脂も取り扱っております。
詳細は当社または当社販売代理店までお問い合わせください。



詳細は当社Webをご覧ください。

試薬事業トップ→分析→カラムクロマトグラフィー→ポリマーゲル担体→オルガノ社 ORLITE™ シリーズ

<https://labchem-wako.fujifilm.com/jp/category/03494.html>

和光純薬 ORLITE

検索

Webページ番号

W041450

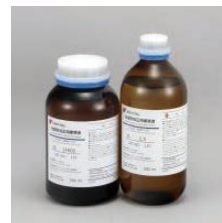
JCSS校正

粘度計校正用標準液

出光NTG株式会社

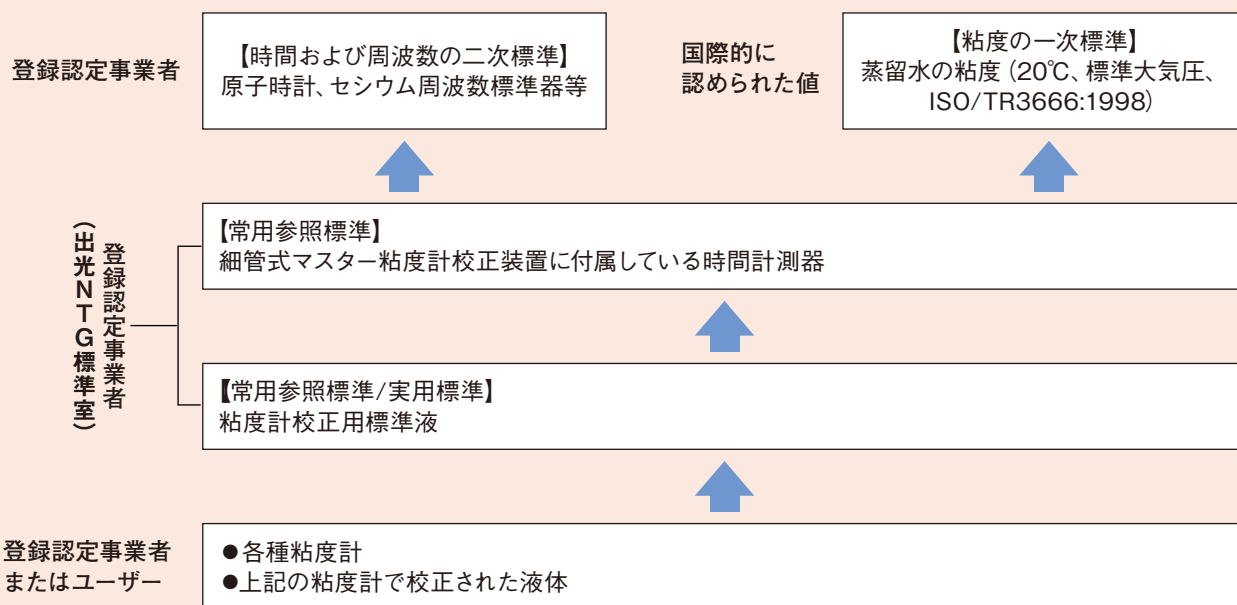
粘度を正しく測定するためには、粘度の標準物質を用いて粘度計を校正する作業は欠かせません。出光NTG株式会社（旧・日本グリース株式会社）が製造する粘度計校正用標準液は、JCSS校正*を受けており、国家計量標準とのトレーサビリティが確立されています。これにより、研究開発や品質管理の粘度測定において信頼される品質を確実に担保します。

* 計量法校正事業者登録制度（JCSS）に基づき独立行政法人 製品評価技術基盤機構（NITE）・認定センター（IA Japan）の審査を受け、登録された事業者による校正



トレーサビリティ

粘度のトレーサビリティ体系図



※粘度計の校正に関わるシステムは、標準液の使用者が確立・維持して下さい。

製品一覧

コードNo.	品 名	容 量	希望納入価格(円)
630-48385	粘度計校正用標準液 JS2.5	500 mL	37,000
637-48395	粘度計校正用標準液 JS5	500 mL	37,000
630-48405	粘度計校正用標準液 JS10	500 mL	37,000
637-48415	粘度計校正用標準液 JS20	500 mL	37,000
634-48425	粘度計校正用標準液 JS50	500 mL	37,000
631-48435	粘度計校正用標準液 JS100	500 mL	37,000
638-48445	粘度計校正用標準液 JS200	500 mL	37,000
635-48455	粘度計校正用標準液 JS500	500 mL	37,000
632-48465	粘度計校正用標準液 JS1000	500 mL	37,000
639-48475	粘度計校正用標準液 JS2000	500 mL	37,000
636-48485	粘度計校正用標準液 JS14000	500 mL	37,000
633-48495	粘度計校正用標準液 JS52000	500 mL	37,000
636-48505	粘度計校正用標準液 JS160000	500 mL	37,000

出光NTGにおけるJCSS校正事業について

出光NTG株式会社では認定基準としてISO/IEC 17025 (JIS Q17025) を用い、認定スキームをISO/IEC 17011に従って運営されているJCSSの下で認定されています。JCSSを運営している認定機関 (IAJapan) は、アジア太平洋認定協力機構 (APAC) 及び国際試験所認定協力機構 (ILAC) の相互承認に署名しています。



- 出光NTG株式会社標準室は、国際MRA対応JCSS認定事業者です。
- JCSS0297は、出光NTG株式会社標準室の認定番号です。

製品仕様

種 類	動粘度mm ² /s (基準値20℃)	未開封液1年間当たりの 動粘度の変化率 (JIS許容範囲)	容 器	添付書類
JS2.5	2.5	±0.2%以内	細口 ガラス瓶	校正証明書 温度・動粘度・粘度計算表
JS5	5			
JS10	10			
JS20	20			
JS50	50			
JS100	100			
JS200	200			
JS500	500	±0.4%以内		
JS1000	1,000			
JS2000	2,000			
JS14000	14,000	±1%以内	広口 ガラス瓶	
JS52000	52,000			
JS160000	160,000			

- 使用にあたってはJIS Z 8809「粘度計校正用標準液」もしくはJIS Z 8803「液体の粘度-測定方法-」をご参照ください。
- 温度・動粘度・粘度計算表は0.1℃毎の動粘度・粘度を算出しており、JIS Z 8809解説による算出法を用いています。20～40℃の温度範囲における動粘度及び粘度の計算値と実測値の偏差は、校正値の拡張不確かさの範囲内にありますが、保証の対象外です。
- JIS Z 8809には取扱い上の注意として、次の通り記述されております。
 - ・標準液は、密栓し、熱及び光を避け、室温で保存しなければならない。
 - ・使用後の標準液は、元の容器に戻してはならない。
 - ・使用後の液を、再使用することは避け、開栓後はなるべく早く使用することが望ましい。



詳細は当社Webをご覧ください。

試薬事業トップ→分析→分析・検査対象から探す→粘度→粘度試験→出光NTG製品 粘度計校正用標準液
<https://labchem-wako.fujifilm.com/jp/category/01892.html>

粘度計校正用標準液 和光純薬

検索

Webページ番号 W024496

PFAS分析用試薬

PFAS（有機フッ素化合物）は難分解性、高蓄積性を有するため、国内外でさまざまな規制の対象となっています。日本国内では、水道水質基準においてPFOSおよびPFOAが水質基準項目に追加されるなど、規制強化が進められています。

当社では、PFAS分析に使用可能な標準品・前処理カラム・溶媒を取り揃えています。

PFAS分析用混合標準液

本製品は、水道水質基準の水質基準項目であるPFOS・PFOA及び要検討項目であるPFHxSの3成分を混合した認証標準物質（CRM）の混合標準液です。本製品は、NITE（製品評価技術基盤機構）が運営するASNITE認定制度に基づいて製造され、製品には認証書が添付されている為、告示法にお使いいただけます。

コードNo.	品 名	規 格	容 量	希望納入価格(円)
167-29881	F 3種有機フッ素化合物混合標準液 (各2 µg/mL メタノール溶液) [認証標準物質] *1,2 審-1 危	水質試験用	1 mL×5A	35,000

*1「第一種特定化学物質」(「審-1」表示のある製品)を購入する際は、化審法に基づき第一種特定化学物質を試験研究用に使用するための「確約書」が必要です。

*2 混合標準液に記載の濃度は酸としての濃度です。

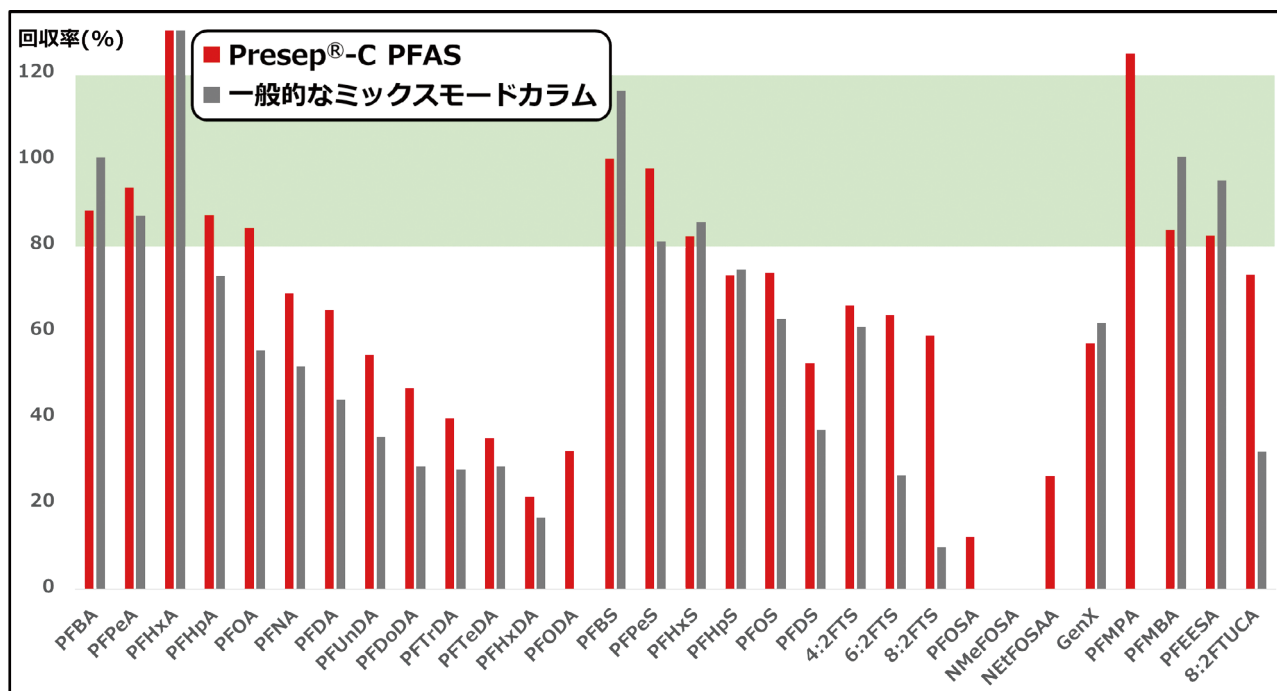
PFAS30種添加回収試験データ公開！ PFAS分析用前処理カラム Presep® PFAS

本製品は、逆相系ポリマーに陰イオン交換基を導入したミックスモードカラムで、幅広い炭素鎖のPFASを効率的に捕捉・抽出可能です。このたび、本製品で超純水・水道水・河川水を対象にPFAS30種の添加回収試験を実施し、良好な結果が得られたためご紹介します。

NEW Presep®-C PFASを用いた各種水試料中PFAS添加回収試験

Presep®-C PFASおよび一般的なミックスモードカラムを用い、超純水・水道水・河川水を対象に、PFAS30種の添加回収試験を実施しました。その結果、特に河川水のような高マトリックス試料において、Presep®-C PFASは一般的なミックスモードカラムと比較して良好な回収率を示しました。

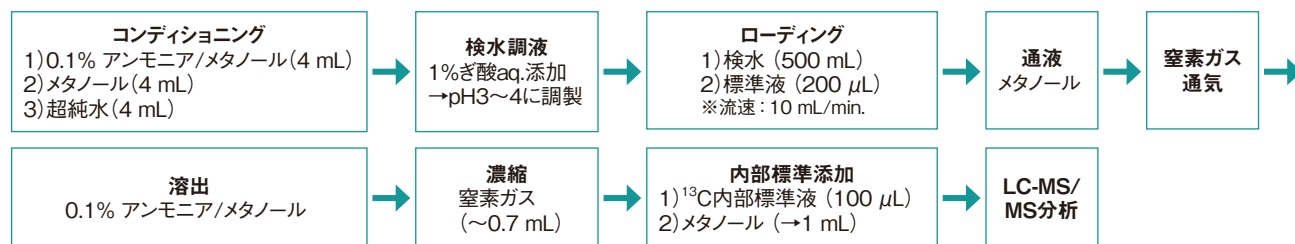
河川水試料におけるPFAS30種添加回収率の比較 (Presep®-C PFAS vs 一般的なミックスモードカラム)



一般的なミックスモードカラムでは、検水中のマトリックスが樹脂へのPFAS吸着を妨害し、回収率低下につながったと考えられます。

一方、Presep®-C PFASではその影響が抑制され、高マトリックス試料においても回収率を維持できることが示唆されました。

●固相抽出条件*



* 本試験法では、告示法とは異なり、内部標準液を濃縮後に添加しています。

ポスター発表のご案内

上記添加回収試験の結果について、第60回水環境学会にてポスター発表を行いました。
試験条件や詳細データにつきましては、当社siyaku blogおよびポスターデータダウンロードページにてご案内しております。



●siyaku blog

<https://labchem-wako.fujifilm.com/jp/siyaku-blog/042281.html>

コードNo.	品 名	規 格	容 量	希望納入価格(円)
294-37071	Presep [®] PFAS (60 mg/3 mL) *1	試料前処理用	10本×10	65,000
291-37081	Presep [®] -C PFAS (Short) *2	試料前処理用	10個×5	50,000

*1 シリンジ型 *2 コマ型

PFAS7種を新たに保証項目に追加！ PFAS分析用溶媒

令和8年4月より、水道水質基準において新たにPFAS7成分が要検討項目へ追加されました。これを受け、当社ではPFAS分析用溶媒に、下記7種PFASの保証値を追加しました*。

* 新規製造ロットより順次当該規格項目を保証します。

●保証追加したPFAS (7成分)

PFBA、PFBS、PFPeA、PFHxA、PFHpA、PFNA、GenX (HFPO-DA)

●メタノール (PFAS分析用) の保証項目例

項 目	規格値	項 目	規格値
外 観	無色澄明の液体	蛍光試験	試験適合
密度 (20℃)	0.789~0.792 g/mL	PFOS含有量	1 ng/L以下
屈折率 (n_D^{20})	1.327~1.330	PFOA含有量	1 ng/L以下
吸光度 (210 nm)	0.60以下	PFHxS含有量	1 ng/L以下
吸光度 (220 nm)	0.30以下	PFBA含有量	5 ng/L以下*
吸光度 (230 nm)	0.15以下	PFBS含有量	5 ng/L以下*
吸光度 (240 nm)	0.06以下	PFPeA含有量	5 ng/L以下*
吸光度 (254 nm)	0.015以下	PFHxA含有量	5 ng/L以下*
吸光度 (260~400 nm)	0.01以下	PFHpA含有量	5 ng/L以下*
水 分	0.05%以下	PFNA含有量	5 ng/L以下*
不揮発物	5 ppm以下	GenX含有量	5 ng/L以下*
酸 (HCOOHとして)	0.001%以下	含量(キャピラリーカラムGC)	99.7%以上
過酸化水素 (H ₂ O ₂ として)	5 ppm以下		

*超純水は1 ng/L以下を保証しています。

●対象製品

コードNo.	品 名	規 格	容 量	希望納入価格(円)
011-22251	アセトニトリル	PFAS分析用	1 L	8,160
130-15941	メタノール	PFAS分析用	1 L	4,100
136-15943			3 L	6,200
216-01361	超純水	PFAS分析用	1 L	3,400
212-01363			3 L	9,400



詳細は当社Webをご覧ください。
試薬事業トップ→分析→水質→有機ふっ素化合物 (PFAS) 分析→PFAS (PFOS, PFOA, PFHxS等) 分析用試薬
<https://labchem-wako.fujifilm.com/jp/category/00353.html>

Webページ番号 W000954

コストカットバイアルシリーズ

コストを重視したバイアル製品をまとめています。

無料サンプルもご提供していますので、ご購入前に実務環境でお試しいただくことも可能です。



サンプルのお申し込みは
こちらから

スクリューバイアルキット

1.5 mLのスクリューバイアルキットです。ガラス製とPP製をご用意しています。キャップはすべて青色です。



コードNo.	メーカーコード	バイアル			セプタム		入 数	希望納入価格(円)
		材 質	色	ラベル	材 質	スリット		
632-59771	AA217-AB30	ガラス	透明	なし	PTFE/シリコン	なし	100セット	4,300
639-59781	AA217-AB31	ガラス	透明	なし	PTFE/シリコン	有	100セット	4,600
636-59811	AA237-AB30	ガラス	透明	有	PTFE/シリコン	なし	100セット	4,500
633-59821	AA237-AB31	ガラス	透明	有	PTFE/シリコン	有	100セット	4,800
634-59851	AA247-AB30	ガラス	褐色	有	PTFE/シリコン	なし	100セット	4,600
631-59861	AA247-AB31	ガラス	褐色	有	PTFE/シリコン	有	100セット	4,900
636-57471	AH257-HB31	PP	透明	なし	PTFE/シリコン	有	100セット	6,700

9 mm 広口 スクリューバイアル単品

すべて1.5 mLのガラス製スクリューバイアルです。

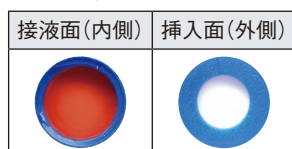


コードNo.	メーカーコード	バイアル色	ラベル	入 数	希望納入価格(円)
637-59961	VA121-3000	透明	なし	100pcs	2,000
634-59971	VA123-3000	透明	有	100pcs	2,200
631-59981	VA124-3000	褐色	有	100pcs	2,300

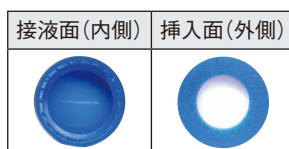
9 mm 広口 セプタム付きスクリューキャップ単品

キャップはすべて青色です。

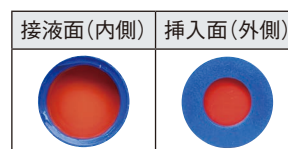
●PTFE/シリコン・スリットなし



●PTFE/シリコン・スリット有



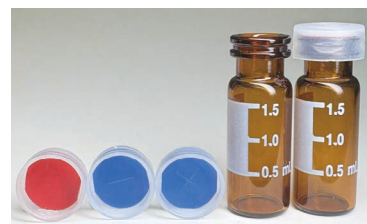
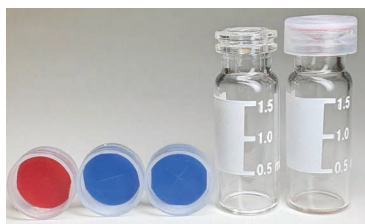
●PTFE/シリコン/PTFE・スリットなし



コードNo.	メーカーコード	セプタムタイプ	セプタム材質	セプタムスリット	入 数	希望納入価格(円)
632-59911	CA121-B300	—	PTFE/シリコン	なし	100個	2,300
639-59921	CA121-B310	—	PTFE/シリコン	有	100個	2,600
632-61741	CA121-B400	—	PTFE/シリコン/PTFE	なし	100個	2,800
637-46531	CH121-B301	圧着型	PTFE/シリコン	なし	100個	3,000
631-46551	CH121-B311	圧着型	PTFE/シリコン	有	100個	3,100

スナップバイアルキット

1.5 mLのスナップバイアルキットです。溶出試験等で使用されるスナップタイプですが、本製品はソフトキャップによりさらに着脱が容易になっています。キャップはすべて透明です。



コードNo.	メーカーコード	バイアル			セプタム		入 数	希望納入価格(円)
		材 質	色	ラベル	材 質	スリット		
635-61111	AA417-AC30	ガラス	透明	なし	PTFE/シリコン	なし	100セット	5,000
632-61121	AA417-AC31	ガラス	透明	なし	PTFE/シリコン	スリット	100セット	5,100
639-61131	AA417-AC32	ガラス	透明	なし	PTFE/シリコン	クロススリット	100セット	5,600
636-61141	AA437-AC30	ガラス	透明	有	PTFE/シリコン	なし	100セット	5,200
633-61151	AA437-AC31	ガラス	透明	有	PTFE/シリコン	スリット	100セット	5,300
630-61161	AA437-AC32	ガラス	透明	有	PTFE/シリコン	クロススリット	100セット	5,800
637-61171	AA447-AC30	ガラス	褐色	有	PTFE/シリコン	なし	100セット	5,300
634-61181	AA447-AC31	ガラス	褐色	有	PTFE/シリコン	スリット	100セット	5,400
631-61191	AA447-AC32	ガラス	褐色	有	PTFE/シリコン	クロススリット	100セット	5,900

広口 スナップバイアル単品

すべて1.5 mLのガラス製スナップバイアルです



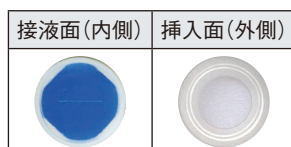
コードNo.	メーカーコード	バイアル色	ラベル	入 数	希望納入価格(円)
631-61211	VA341-3000	透明	なし	100pcs	2,100
638-61221	VA343-3000	透明	有	100pcs	2,300
635-61231	VA344-3000	褐色	有	100pcs	2,400

広口 セプタム付きスナップキャップ単品

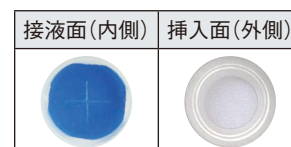
●PTFE/シリコン・スリットなし



●PTFE/シリコン・スリット有



●PTFE/シリコン/クロススリット有



コードNo.	メーカーコード	キャップカラー	セプタム材質	セプタムスリット	入 数	希望納入価格(円)
632-57331	CA342-C300	透明	PTFE/シリコン	なし	100個	2,900
632-61241	CA342-C310	透明	PTFE/シリコン	スリット	100個	3,000
634-61201	CA342-C320	透明	PTFE/シリコン	クロススリット	100個	3,500



詳細は当社Webをご覧ください。
 試薬事業トップ→常用試薬・ラボウェア→ラボウェア→各種バイアル類→コストカットバイアルシリーズ
<https://labchem-wako.fujifilm.com/jp/category/01954.html>

Webページ番号 W025289

国産バイアルキット

吸着・溶出を抑制した高品質な国産バイアルを使用しており、分析トラブルの回避に貢献いたします。

また、セプタム付キャップには圧着型セプタムを採用し、セプタムの落下防止と優れた気密性を実現しています。

無料サンプルもご提供していますので、ご購入前に実務環境でお試しいただくことも可能です。

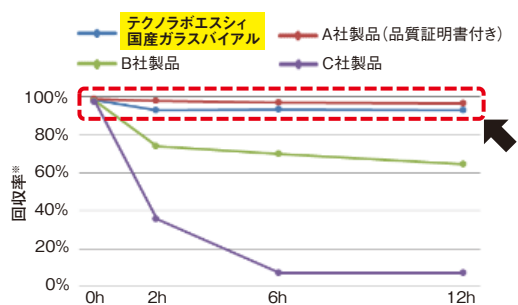


サンプルのお申し込みはこちらから



国産バイアルへの試料吸着比較

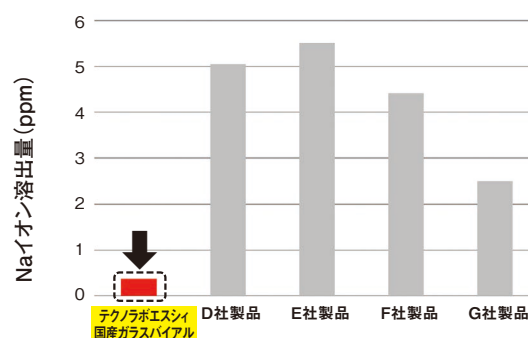
ガラスへの吸着性が高いことで知られるジクワットを試料として用い、バイアルへ封入後12時間までの回収率をHPLCで測定しました。



12時間後もジクワットの吸着がほとんど認められず、他社の品質証明書付高品質ガラスバイアルと同等の低吸着性を示しています。

国産バイアルからのNaイオン溶出量比較

バイアルへ精製水を封入し、ガラスから溶出するNaイオンを原子吸光で測定しました。



他社製品と比較し、国産ガラスバイアルはNaイオンの溶出が少ないことが分かります。

製品一覧

1.5 mLのスクリーバイアルキットです。キャップはすべて青色です。

コードNo.	メーカーコード	バイアル			セプタム		入 数	希望納入価格(円)
		材 質	色	ラベル	材 質	スリット		
636-54551	AS217-HB35	ガラス	透明	なし	PTFE/シリコン	なし	100セット	6,400
633-54561	AS217-HB36	ガラス	透明	なし	PTFE/シリコン	有	100セット	6,500
634-54591	AS237-HB35	ガラス	透明	有	PTFE/シリコン	なし	100セット	8,000
637-54601	AS237-HB36	ガラス	透明	有	PTFE/シリコン	有	100セット	8,100
630-54571	AS227-HB35	ガラス	褐色	なし	PTFE/シリコン	なし	100セット	6,500
637-54581	AS227-HB36	ガラス	褐色	なし	PTFE/シリコン	有	100セット	6,600
634-54611	AS247-HB35	ガラス	褐色	有	PTFE/シリコン	なし	100セット	8,200
631-54621	AS247-HB36	ガラス	褐色	有	PTFE/シリコン	有	100セット	8,300



詳細は当社Webをご覧ください。
 試薬事業トップ→常用試薬・ラボウェア→ラボウェア→各種バイアル類→国産バイアルキット
<https://labchem-wako.fujifilm.com/jp/category/00639.html>

Webページ番号 W000272

NEW 「カシューナッツ」表示義務化へ

FASTKITエライザVer.Ⅲ カシューナッツ

日本ハム株式会社
中央研究所

「令和6年度 即時型食物アレルギーによる健康被害に関する全国実態調査（消費者庁）」において、木の実類の中でもカシューナッツの症例数および木の実類の総症例数に占めるカシューナッツの症例数の割合が増加している状況を受け、特定原材料に準ずるものから特定原材料へ移行されました。加工食品にカシューナッツが含まれる場合、表示が義務付けられます。カシューナッツは多種多様な食品に使用されているため、製造工程において予期せぬ混入を防ぐよう管理をすることが重要と考えられます。

日本ハムでは、食物アレルギースクリーニング検査キット「FASTKITエライザVer.Ⅲシリーズ」に「カシューナッツ」を追加しました。公定法に準拠した製品で、原材料から加工食品まで幅広く適用が可能なため、原材料や最終製品における表示の検証に最適です。

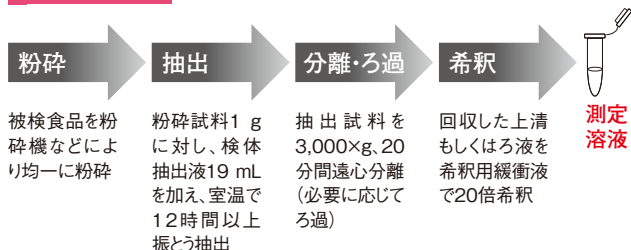
また、FASTKITシリーズは複数の抗原タンパク質を検出することで、見逃しの少ない性能を実現しています。



特長

- 原材料から加工食品まで幅広く適用可能
- 見逃しのリスクが少ない
- 含有量の確認が可能

抽出方法



ELISA操作方法

- 一次反応** 標準溶液or測定溶液100 μL/ウェル添加
↓ 60分
- 二次反応** 洗浄後、
ビオチン結合抗体(B)100 μL/ウェル添加
↓ 60分
- 三次反応** 洗浄後、
酵素(E)-標識(L)結合物100 μL/ウェル添加
↓ 30分
- 発色** 発色剤 100 μL/ウェル添加
↓ 20分
- 停止** 反応停止液 100 μL/ウェル添加
↓
- 測定** 吸光度測定(450 nm、600~650 nm)



FASTKITエライザVer.Ⅲシリーズ

コードNo.	品名	容量	希望納入価格(円)
NEW 385-24101	Ref FASTKITエライザVer.Ⅲ カシューナッツ	96回用	79,800
381-15031	Ref FASTKITエライザVer.Ⅲ 卵	96回用	79,800
388-15041	Ref FASTKITエライザVer.Ⅲ 牛乳	96回用	79,800
385-15051	Ref FASTKITエライザVer.Ⅲ 小麦	96回用	79,800
382-15061	Ref FASTKITエライザVer.Ⅲ そば	96回用	79,800
389-15071	Ref FASTKITエライザVer.Ⅲ 落花生	96回用	79,800
389-20961	Ref FASTKITエライザVer.Ⅲ くるみ	96回用	79,800
386-15081	Ref FASTKITエライザVer.Ⅲ 大豆	96回用	79,800

プレートリーダーなどの測定機器

コードNo.	品名	機能	希望納入価格(円)
556-42091	インフィニット F50 Plus	LED光源 (405/492/620 nm)	992,700
294-36471	PLATEmanager V5/I PCセット【インフィニット用】	インフィニット専用解析ソフト	500,000
—	ハイドロフレックス Plus M8/2ch	96ウェルプレート洗浄	照会



詳細は当社Webをご覧ください。
 試薬事業トップ→分析→食品衛生・自然毒→アレルギー検査→日本ハム【ELISA法】FASTKIT®エライザVer.Ⅲシリーズ
<https://labchem-wako.fujifilm.com/jp/category/00401.html>

Webページ番号 W001255

NEW 室温・2ステップですぐに測定可能！

グルコース測定キット／乳酸測定キット

株式会社
エンザイム・センサ

(株)エンザイム・センサは国内特許9件、海外特許1件を登録した酵素技術により、アミノ酸、糖類及び有機酸の簡便な比色測定キット12種類を販売しています。本稿では、糖類及び有機酸測定キットの中からグルコース測定キットと乳酸測定キット、現場での定量に好適な測定器付きセット製品「ミエール」シリーズを紹介します。

特長

- 試薬は調製済みですぐに測定可能
- 迅速・正確な測定（反応時間 20分）
- 全キット、加温なしの同一手順（室温、2ステップ）
- 各キットによる測定値は、HPLCなどの既存測定法と強い相関を有する

仕様

（全キット共通）

試薬A液：30 mL，試薬B液：30 mL，標準液（100 mg/L）：1.5 mL

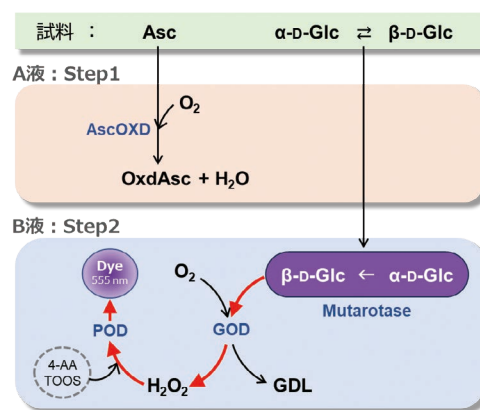
グルコース測定キット

測定原理

グルコース測定キットでは、測定試料中のD-グルコースがムタロターゼ存在下、速やかにβ-D-グルコースに変換され、続いてβ-D-グルコースがグルコースオキシダーゼ（GOD）により特異的に酸化されます。この反応によりD-グルコースと同じモル当量で生成する過酸化水素を呈色反応へ導きます（Step2）。Step1で測定試料中のアスコルビン酸を予め酸化することにより、呈色反応への影響を除去しています。

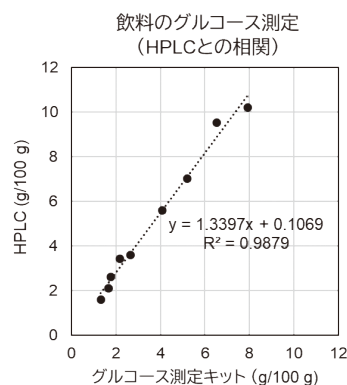
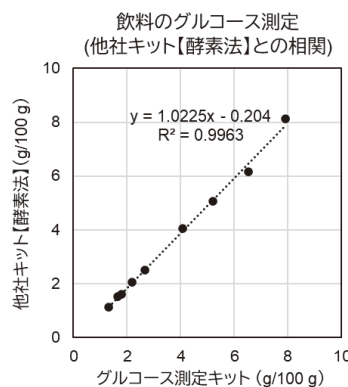
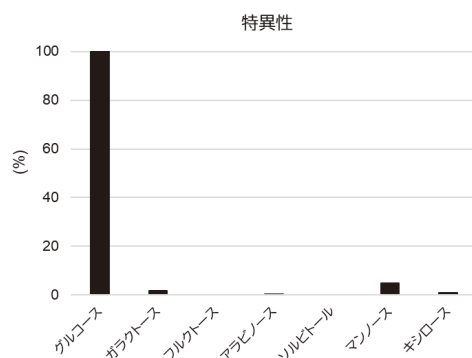


GOD : グルコースオキシダーゼ
Mutarotase : ムタロターゼ
AscOXD : アスコルビン酸オキシダーゼ
POD : ペルオキシダーゼ



特異性と測定値の信頼性

グルコース測定キットを用いて、単糖類7種類を測定した結果、マンノースへの反応は5%程度、その他の単糖類は数%以下でした。また、グルコース測定キットによる飲料の測定値をHPLC法（外部分析機関）および他社酵素法キットによる結果と比較したところ、強い相関が示されました。



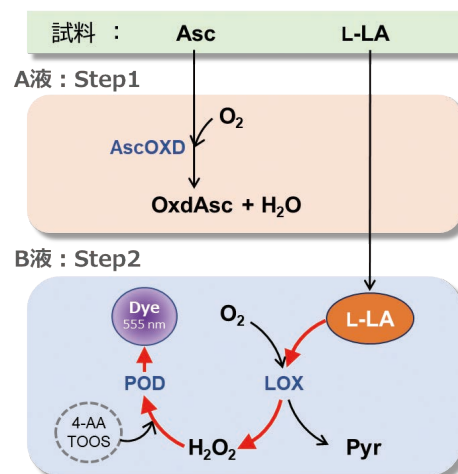
乳酸測定キット

測定原理

乳酸測定キットでは、測定試料中のL-乳酸が乳酸オキシダーゼ (LOX) により特異的に酸化されます。この反応によりL-乳酸と同じモル当量で生成する過酸化水素を呈色反応へ導きます (Step2)。Step1で測定試料中のアスコルビン酸を予め酸化することにより、呈色反応への影響を除去しています。

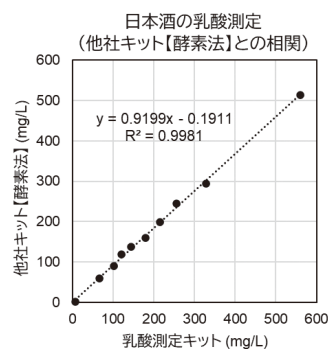
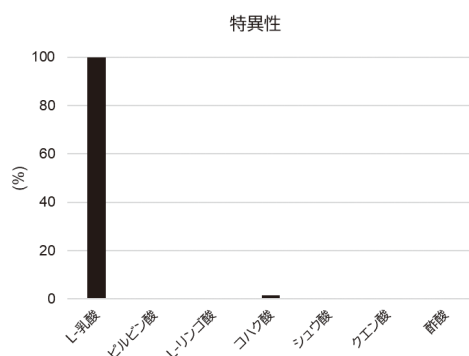


LOX : 乳酸オキシダーゼ
AscOXD : アスコルビン酸オキシダーゼ
POD : ペルオキシダーゼ



特異性と測定値の信頼性

乳酸測定キットを用いて、有機酸7種類を測定した結果、他の有機酸への反応はいずれも数%以下であり、特異性の高いキットであることが示されました。また、乳酸測定キットによる日本酒の測定値を他社酵素法キットによる結果と比較したところ、強い相関が示されました。



「ミエール」シリーズ

「ミエール」シリーズは、測定キットとLED比色計及び測定に必要な付属品一式のセット製品です。自社開発のLED比色計は測定結果が濃度 (mg/L) で表示されるため、定量作業が大変スムーズです。実験室はもちろん、現場等での測定に好適です。

測定キット



LED比色計



測定に必要な付属品一式



製品一覧

コードNo.	品名	容量	希望納入価格(円)
630-61421	Ref グルコース測定キット	60回	40,000
637-61431	Ref ショ糖測定キット	60回	70,000
634-61441	Ref 果糖測定キット	60回	70,000
631-61451	Ref 乳糖測定キット	60回	70,000
638-61461	Ref 乳酸測定キット	60回	60,000
635-61471	Ref ビルビン酸測定キット	60回	60,000
637-61551	Ref グルコース測定セット「あまミエール(グルコース)」	60回	70,000
634-61561	Ref ショ糖測定セット「あまミエール(ショ糖)」	60回	100,000
631-61571	Ref 果糖測定セット「あまミエール(果糖)」	60回	100,000
638-61581	Ref 乳糖測定セット「あまミエール(乳糖)」	60回	100,000
635-61591	Ref 乳酸測定セット「乳酸ミエール」	60回	90,000
638-61601	Ref ビルビン酸測定セット「ビルビン酸ミエール」	60回	90,000



詳細は当社Webをご覧ください。

試薬事業トップ→分析→食品・栄養・機能性成分→栄養・機能性成分 測定キット→エンザイムセンサ 糖&有機酸比色測定キット
<https://labchem-wako.fujifilm.com/jp/category/03454.html>

Webページ番号 W041007

NEW 微生物検査用フィルム培地 リステリア属菌検査用

Easy Plate™ LS

kikkoman
キッコーマンバイオケミファ株式会社

Easy Plateは、培地調製不要の微生物検査用フィルム培地です。シャーレを使用した従来の寒天培地に比べ、微生物検査を効率化、省人化することが可能で、増え続ける品管業務の負担軽減を実現します。

この度、リステリア属菌検査用「Easy Plate LS」が、新たにラインアップに追加されました。リステリア属菌の環境モニタリングは食中毒菌リステリア・モノサイトゲネスの施設内汚染を未然に防止する上で重要です。

**▶培養**

培養温度：35℃±1℃または37℃±1℃

培養時間：24±1時間

▶判定

リステリア属菌のコロニーは発色酵素基質により、青色を呈します。

24時間で明瞭なコロニーの発色

コロニーが青く発育するため、コロニーの判別、カウントが容易です。寒天培地より培養時間が短いので、検査の迅速化が可能です。

Easy Plate LS**ALOA寒天培地**

判定方法	青色コロニー	青緑色コロニー
培養時間	24時間	24～48時間
滴下量	1 mL滴下	0.1 mL滴下 (一般的な塗抹法)

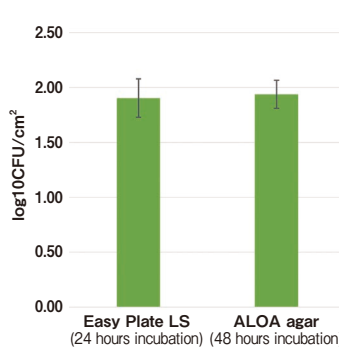
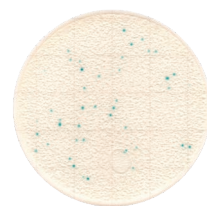
※写真は *Listeria innocua* (JCM 32814)

環境検査

24時間で寒天培地と同等の結果が得られるため、検査の迅速化が可能です。

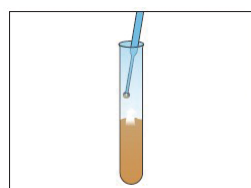
結果例

人工的に汚染した環境表面をスワブでふき取り、リステリア属菌の発育を各培地で比較した。

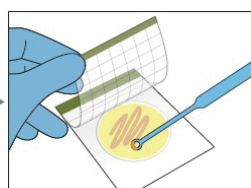
**発色例**

サンプリング表面：磁器タイル(n=3)
ふき取り液：緩衝ペプトン水
植菌：*L. monocytogenes*,
Enterococcus faecalis

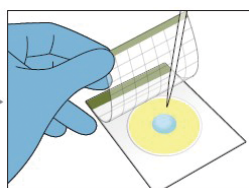
定性試験例



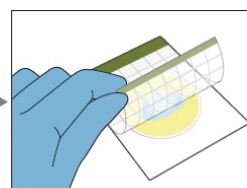
試料液をサンプリングします。



凹凸がなく水平な場所に置き、カバーフィルムを開け、クロスストローク法で試料液を広げます。



ピペットを垂直に保って、培養エリア中央に1 mLの滅菌水を滴下します。



カバーフィルムをゆっくり閉じます。(液は自然に培養エリア全体に広がります)



L. Monocytogenes
(JCM 7675)

サンプルの調製方法は、環境サンプルと食品・飲料サンプルにより異なります。其々に適用される調合方法については、取扱説明書をご参照ください。

	コードNo.	メーカー コード	品 名	対象微生物	培養時間	培養温度	使用期限 (製造後)	容 量	希望納入 価格(円)	
NEW	381-24223	61800	Ref Easy Plate LS	リステリア属菌	24±1時間	35±1℃ または 37±1℃	18ヶ月	100枚× 1	44,000	
NEW	385-24221							100枚× 5	175,000	
	388-20291	61973	Ref Easy Plate AC	一般生菌	48±2時間	35±1℃		100枚× 1	9,500	
	384-20293							100枚×10	75,000	
	387-23681	61979	Ref Easy Plate AC-R	一般生菌	24±1時間		35±1℃	12ヶ月	100枚× 1	11,000
	383-23683							100枚× 5	45,000	
	381-20301	61974	Ref Easy Plate CC	大腸菌群		18ヶ月		100枚× 1	9,500	
	387-20303							100枚×10	75,000	
	388-20311	61975	Ref Easy Plate EC	大腸菌 大腸菌群				100枚× 1	13,000	
	384-20313							100枚× 5	47,500	
	385-20321	61976	Ref Easy Plate SA	黄色ブドウ球菌	35±1℃ または 37±1℃	12ヶ月	100枚× 1	19,900		
	381-20323					100枚× 5	75,000			
	386-20851	61977	Ref Easy Plate YM-R	カビ・酵母	48～72時間*	25±1℃	18ヶ月	100枚× 1	17,500	
	382-20853							100枚× 5	70,000	
	389-22301	61978	Ref Easy Plate EB	腸内細菌科菌群	24±1時間	35±1℃ または 37±1℃		100枚× 1	13,500	
	385-22303							100枚× 5	50,000	

*コロニーが見えにくい場合、72時間まで培養

関連製品

コードNo.	メーカーコード	品名	容 量	希望納入価格(円)
—	61810	フィーダー (Easy Plate用)	1台	49,800



詳細は当社Webをご覧ください。

試薬事業トップ→ライフサイエンス→食品/衛生検査→培地(微生物検査)→キッコマンバイオケミファEasy Plate™(旧Medi・Ca)
<https://labchem-wako.fujifilm.com/jp/category/02127.html>

Webページ番号 W030347

パラジウム触媒カップリング反応に

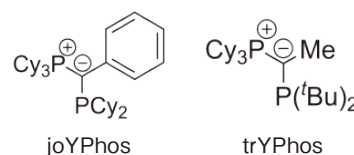
Umicore社 YPhos 配位子



YPhos配位子は、適切なパラジウム前駆体と組み合わせることで、穏和な条件下で高効率性・安定性・汎用性に優れたカップリング反応を可能にします。ハロゲン化物、特に通常はクロスカップリング反応において困難な基質であるハロゲン化アリールとのカップリングが容易です。

特長

- ハロゲン化アリールとのカップリングが容易
- 穏和な反応条件で副反応が少なく、選択性が向上
- C-NおよびC-Cクロスカップリング反応における高い活性
- 有機リチウム、マグネシウム、亜鉛試薬など使用可能
- 触媒使用量を削減、高い費用対効果と環境負荷の低減



メーカーコード	品名	容 量	希望納入 価格(円)
3000110438	Ref joYPhos ; Tricyclohexyl((dicyclohexylphosphanyl)(phenyl)methylene)phosphane	1 g	照 会
3000110651	Ref keYPhos ; Tricyclohexyl(1-(dicyclohexylphosphanyl)ethylidene)phosphane	1 g	照 会
3000110650	Ref trYPhos ; Tricyclohexyl(1-(di-tert-butylphosphanyl)ethylidene)phosphane	1 g	照 会
3000123235	Ref pinkYPhos ; Tricyclohexyl((dicyclohexylphosphanyl)(2-tolyl)methylene)phosphane	1 g	照 会
3000123234	Ref piperYPhos ; Tris(1-piperidyl)((dicyclohexylphosphanyl)(2-tolyl)methylene)phosphane	1 g	照 会
3000118856	Umicore CX512 ; Chlorophenylallyl(tricyclohexyl((dicyclohexylphosphanyl)(phenyl)methylene)phosphine)palladium(II)	1 g	照 会



詳細は当社Webをご覧ください。

試薬事業トップ→合成・材料→シリーズ別試薬→Umicore社 均一系触媒・配位子→Umicore社 YPhos配位子
<https://labchem-wako.fujifilm.com/jp/category/03518.html>

和光純薬 YPhos 配位子

検索

Webページ番号 W041837

NEW 乳酸菌のふき取り検査キット**スワブPlus[®] 乳酸菌**

プリマムグループ
つくば食品評価センター

「スワブPlus[®] 乳酸菌」は、調製済み液体培地が含まれたふき取り検査キットです。綿棒を少量の液体培地（LA培地）につけて培養するだけで、誰でも従来の検査法より簡単・迅速に乳酸菌の存在を確認できます。

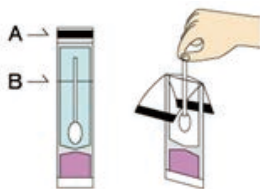
乳酸菌は様々な食品の変敗（ネト化や膨張、変色、異臭など）の原因菌として知られています。製造設備からの乳酸菌の二次汚染による変敗が多く、衛生状況のモニタリングや乳酸菌の制御は食品工場にとって重要な課題であり、本キットを使用することで検査対象に乳酸菌が残存していないか簡単に確認することができます。

特長

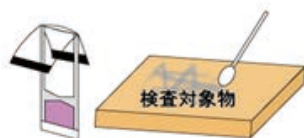
- 調製済み培地と綿棒が一体化
- 24時間後の培地の色調変化で判定

**検査方法****①開封**

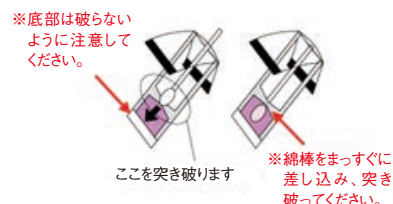
矢印(A)から(B)の部分まで開くよう開封し、中の綿棒を取り出す。

**②ふき取り**

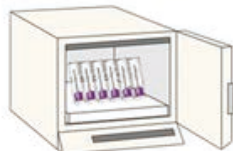
綿棒で検査箇所をよくふき取る。

**③培地につける**

綿棒を袋に戻し、仕切りを突き破り、綿球部を培地につける。

**④培養する**

- 35±1℃培養=24±1時間
- 25±1℃培養=24±1時間～48±1時間

**⑤判定する**

- 紫色：陰性
- 黄色に変色：陽性



※乳酸菌の種類によっては陽性になる菌数が前後する可能性があります。

⑥廃棄する

オートクレーブなどで滅菌したのちに廃棄。

注意

- ・本キットは乳酸菌だけを選択的に検出できるキットではありません。大腸菌などが多量に存在する場合、産生する酸により培地を黄変させます（偽陽性）。
- ・ふき取り箇所に殺菌剤等の酸性物質が残っていると検査できません。培地が瞬時に黄色になるため、殺菌剤等を噴霧する前か、リンス水を流した後にふき取ってください。
- ・乳酸菌以外の菌ができるだけ増殖しないように培地の組成を改良していますが、完全に増殖を抑制できるものではありません。

メーカーコード

品名

容量

希望納入価格(円)

NEW

033284

スワブPlus 乳酸菌

20本

5,600

NEW

052096

50本

11,500



詳細は当社Webをご覧ください。
試薬事業トップ→分析→食品衛生・自然毒→衛生管理・HACCP→つくば食品評価センター スワブPlus[®]乳酸菌
<https://labchem-wako.fujifilm.com/jp/category/03591.html>

Webページ番号 W042812

5'末端モノリン酸化RNAの合成を実現！

Wako

核酸合成用 モノリン酸化アミダイト試薬

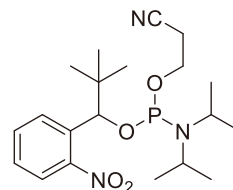
本品は、化学的合成法であるホスホロアミダイト法を用いてオリゴヌクレオチドの5'末端にモノリン酸基を導入するための試薬です。核酸の機能化やライゲーション反応において重要な役割を担い、一般的には「Chemical Phosphorylation Reagent (略称: CPR)」と呼ばれています。

従来のCPRは、疎水性置換基であるジメトキシトリチル基の脱保護工程で用いられる塩基処理等によりRNAが分解し、純度低下することが課題となっていました。名古屋大学阿部教授らの研究グループが開発したモノリン酸化アミダイトは、紫外光照射により脱保護可能な疎水性置換基である「ニトロベンジルタグ」を導入することで、脱保護工程に塩基処理等を使用せず、RNAの分解を抑制しながら5'末端モノリン酸化RNAを合成することに成功しました。

この度、当社では、オリゴヌクレオチドの5'末端をモノリン酸化させるアミダイト試薬を発売しました。核酸の機能化やライゲーション反応をはじめとする核酸合成にぜひ活用ください。

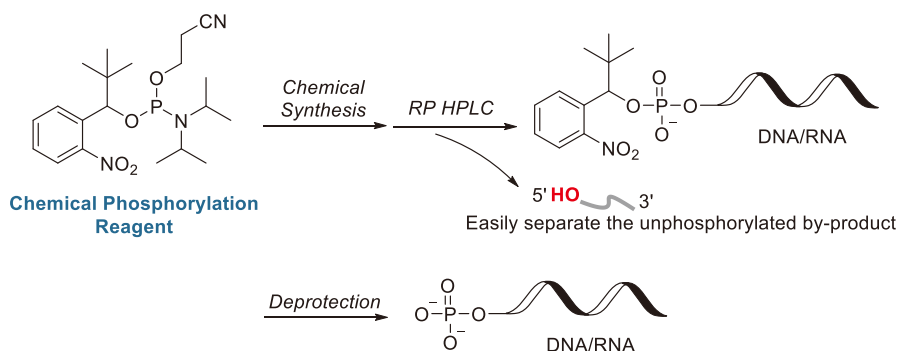
特長

- ニトロベンジルタグを有するモノリン酸化試薬
- 優れたカップリング効率 (最大99%)
- 5'末端モノリン酸化DNA/RNAのみを効率的に単離可能
- UV照射による脱保護によりRNAへの合成を実現



モノリン酸化試薬

5'末端モノリン酸化オリゴヌクレオチドの合成



コードNo.	品名	規格 CAS RN®	容量	希望納入価格(円)
NEW 035-26411	2-Cyanoethyl [2,2-dimethyl-1-(2-nitrophenyl)propyl] N,N-Diisopropylphosphoramidite	核酸合成用 2892148-78-4	250 mg	35,000

※本試薬はCrafton Biotechnology株式会社からライセンス許諾 (W02023/282245) を受けて製造販売しています。



5'末端モノリン酸化試薬の詳細については当社Webをご覧ください。
試薬事業トップ→合成・材料→核酸合成→アミダイト試薬→化学的リン酸化試薬
<https://labchem-wako.fujifilm.com/jp/category/03578.html>

Webページ番号 W042648

期間限定アーカイブ配信中！「モノリン酸化アミダイトの開発とRNA合成への応用」ウェビナー

本ウェビナーでは、当該分野の第一線で活躍する研究者である名古屋大学大学院 理学研究科 教授 阿部 洋先生をお招きし、中性条件で脱保護可能な疎水性タグを導入した化学的リン酸化試薬の開発と、化学的合成法および酵素合成法による高純度5'末端モノリン酸化RNA合成への応用について解説しています。また、後半では新製品も含めた核酸合成研究に役立つ当社製品の特長をわかりやすく紹介しています。この機会にぜひお申込みください。



●演 者：阿部 洋先生
(東海国立大学機構 名古屋大学大学院 理学研究科 教授)

●配信期間：8月26日 (水) 22時まで

●申込URL：<https://v2.nex-pro.com/campaign/92496/apply>



※本ウェビナーは5月25日に開催したウェビナーのアーカイブ配信です。

特集記事

分析・クロマト

環境

食品

合成材料

その他

お知らせ

SiliCycle社 SiliaCat

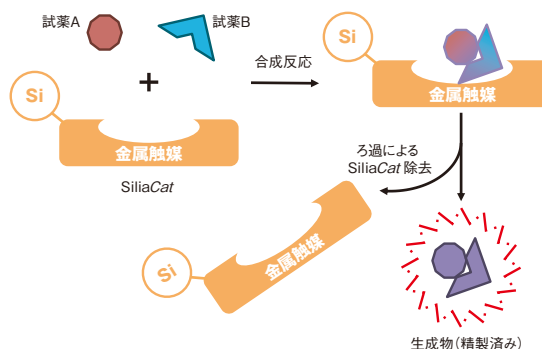


SiliaCat 不均一系触媒は、パラジウムまたは白金を有する骨格をリガンドによってシリカゲルに直接架橋しており、非常に高い安定性を示します。

また、均一系触媒と比較し、高い反応性と選択性を発揮し、反応後はろ過により簡単に触媒を分離できます。

特長

- 高効率な不均一系PdおよびPt触媒
- 再利用・リサイクルが可能
- 熱的・機械的に安定性が高い
- ろ過により簡単に除去
- 金属溶出が極めて少ない
- 幅広い溶媒・触媒反応に対応
- 高いターンオーバー数 (TON)
- 反応速度が高い
- バッチ式・連続フロー合成に対応



用途

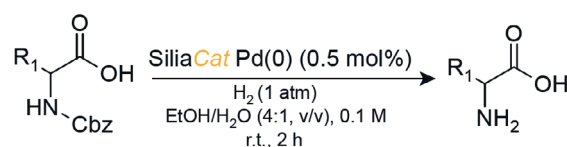
- クロスカップリング反応 (C—C結合) : 鈴木、ヘック、スティールなど
- 選択的水素分解 (脱ベンジル化、N-Cbz脱保護など)
- ニトロアレーンの選択的還元
- 選択的水素化

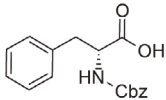
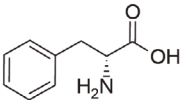
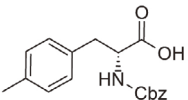
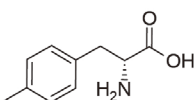
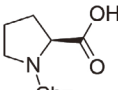
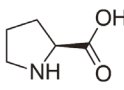
品 名	SiliaCat DPP-Pd	SiliaCat Pd(0)	SiliaCat Pt(0)
構 造			
メーカーコード (-xxxは容量)	- RD-R390-100-xxx - RD-R390-200-xxx	- RD-R815-100-xxx - RD-R815-200-xxx	- RD-R820-100-xxx - RD-R820-200-xxx
担 持	0.2 - 0.3 mmol/g	0.2 - 0.3 mmol/g	0.15 - 0.25 mmol/g
% 金属 (PdまたはPt)	2.1 - 3.2 %	2.1 - 3.2 %	2.9 - 4.9 %
密 度	0.300 - 0.500 g/mL	0.300 - 0.500 g/mL	0.300 - 0.500 g/mL
粒 径*	100 μm 200 μm	100 μm 200 μm	100 μm 200 μm
エンドキャッピング	済	済	済
色	オレンジ	黒	黒
アプリケーション	- Couplings (Suzuki, Heck, Negishi, Sonogashira, Kumada, Stille) - Borylation - Direct aryl polymerisation	- N-Cbz deprotection - Selective debenzoylation - Selective hydrogenation - Couplings (Suzuki, Heck, Sonogashira, Stille) - Selective reduction of nitroarenes	- Selective reduction of nitroarenes - Hydrosilylation - Selective hydrogenation - Selective debenzoylation

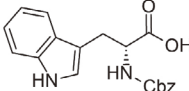
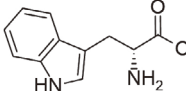
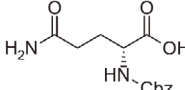
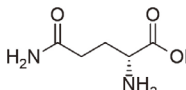
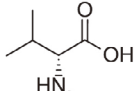
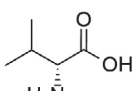
* 100 μm: バッチ処理向け 200 μm: 連続フロー合成向け

アプリケーションデータ① ～反応性と選択性～

アミノ酸およびペプチドのN-Cbz脱保護を、右に示す反応条件で、SiliaCat Pd (0) を用いた水素分解により実施した。



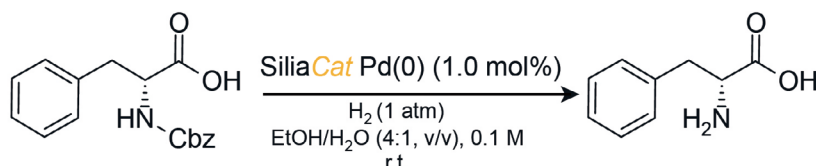
基 質	生成物	転化率 / 収率
 N-Cbz-L-Phe	 L-Phe	100% / 90%
 N-Cbz-4-Methyl-L-Phe	 4-Methyl-L-Phe	100% / 90%
 N-Cbz-L-Pro	 L-Pro	100% / 94%

基 質	生成物	転化率 / 収率
 N-Cbz-L-Trp	 L-Trp	100% / 93%
 N-Cbz-L-Gln	 L-Gln	100% / 92%
 N-Cbz-L-Val	 L-Val	100% / 82%

SiliaCat Pd (0) は、アミノ酸およびペプチドのN-Cbz脱保護において、優れた収率と選択性を示した。

アプリケーションデータ② ～再利用性～

SiliaCat Pd (0) の再利用性と性能の安定性評価のため、下に示す反応条件で、N-Cbz-Pheの連続脱保護サイクルの評価を行った。



Run#	反応時間	転化率 / 収率
1	2h	100% / 91%
2	2.5h	100% / 93%
3	2.5h	100% / 92%
4	4.5h	100% / 91%

SiliaCat Pd (0) は、4回の連続バッチ反応においてN-Cbz脱保護のための効率的な触媒であり、優れた再利用性があることが示された。

ラインアップ

メーカーコード*	品 名	平均粒径	容 量*	希望納入価格(円)
RD-R390-100-XXX	 SiliaCat DPP-Pd, Heterogeneous Catalyst	100 μm	5 g~1 kg	照 会
RD-R390-200-XXX	 SiliaCat DPP-Pd, Heterogeneous Catalyst, 200 μm	200 μm	5 g~1 kg	照 会
RD-R815-100-XXX	 SiliaCat Pd(0), Heterogeneous Catalyst	100 μm	5 g~1 kg	照 会
RD-R815-200-XXX	 SiliaCat Pd(0), Heterogeneous Catalyst, 200 μm	200 μm	5 g~1 kg	照 会
RD-R820-100-XXX	 SiliaCat Pt(0), Heterogeneous Catalyst	100 μm	5 g~1 kg	照 会
RD-R820-200-XXX	 SiliaCat Pt(0), Heterogeneous Catalyst, 200 μm	200 μm	5 g~1 kg	照 会

*メーカーコードと容量：メーカーコードの末尾「XXX」は容量を示しており、「5G」「10G」「25G」「50G」「100G」「250G」「500G」「1KG」のいずれかが入ります（全製品共通）。



詳細は当社Webをご覧ください。
 試薬事業トップ→合成・材料→シリーズ別試薬→SiliCycle社 シリカゲル担持金属触媒→SiliCycle社 SiliaCat
<https://labchem-wako.fujifilm.com/jp/category/03592.html>

和光純薬 SiliaCat

検索

Webページ番号 W042825

安定同位体標識の導入に

標識反応剤



CIL社では重水素 (D) や炭素13 (^{13}C) などの安定同位体で標識した様々な化合物を取り扱っています。ここでは、有機合成に使用可能な反応剤を紹介します。お持ちの化合物に安定同位体標識を導入する際にご活用ください。

メチル化剤

コードNo.	メーカーコード	化合物名	標 識	容 量	希望納入価格(円)
—	DLM-196-5	硫酸ジメチル 劇-I 危	D_6 , 99.5%	5 g	照 会
—	DLM-196-10			10 g	照 会
521-76191	DLM-3903-1	炭酸ジメチル 危	D_6 , 99%	1 g	134,800
—	CDLM-1537-1	Re° ヨウ化メチル 劇-II ※安定化のために銅ワイヤーが入っています。	^{13}C , 99%	1 g	照 会
—	CDLM-1537-5		D_3 , 99%	5 g	照 会
—	CDLM-6015-1		^{13}C , 99%	1 g	照 会
—	CDLM-6015-5		D_2 , 98%	5 g	照 会
—	DLM-1130-5		D_1 , 98%	5 g	照 会
—	DLM-1131-5		D_2 , 98%	5 g	照 会
—	DLM-362-5		D_3 , 99.5%	5 g	照 会
—	DLM-362-10			10 g	照 会
—	DLM-362-25			25 g	照 会
—	DLM-362-50			50 g	照 会

還元剤

コードNo.	メーカーコード	化合物名	標 識	容 量	希望納入価格(円)
538-74843	DLM-226-1	水素化ホウ素ナトリウム 危	D_4 , 99%	1 g	照 会
532-74841	DLM-226-5			5 g	照 会
—	DLM-226-10			10 g	照 会



当社Webではここに紹介した製品以外にも安定同位体標識した酸クロリド、酸無水物およびビルディングブロックなどを紹介しています。ぜひ、ご覧ください。

試薬事業トップ→合成・材料→重水素化合物・重水素化剤

https://labchem-wako.fujifilm.com/jp/category/synthesis/deuterated_reagent/index.html

Webページ番号 WC07828

アンケートご協力をお願い

Wako

平素より当社製品をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。

当社発行の情報誌に関して、今後のより良い誌面作りやご提供方法の参考とさせていただきたく、アンケートを実施します。以下のアンケートフォームより、回答をお願い申し上げます。

抽選で20名様に、Amazonギフト券500円分をプレゼント

当選者の発表はメールの送信をもってかえさせていただきます。

※当選された方には、ご入力いただいたメールアドレスへAmazonギフト券（デジタル版）をご送付いたします。[2026年12月中旬予定]

※メールアドレスに誤りがある場合は抽選の対象外となります。お間違いのないよう正確にご入力ください。

●回答は以下のURLまたは二次元バーコードよりお願いいたします。



<https://forms.cloud.microsoft/r/2g0cPjBBPd>

キャンペーン主催：富士フイルム和光純薬株式会社

AmazonはAmazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。

●回答所要時間目安：3分程度

●回答期限：2026年11月30日

貴金属触媒ではできなかったクロスカップリング反応に

Umicore社 非PGM触媒「TMCat Ni」



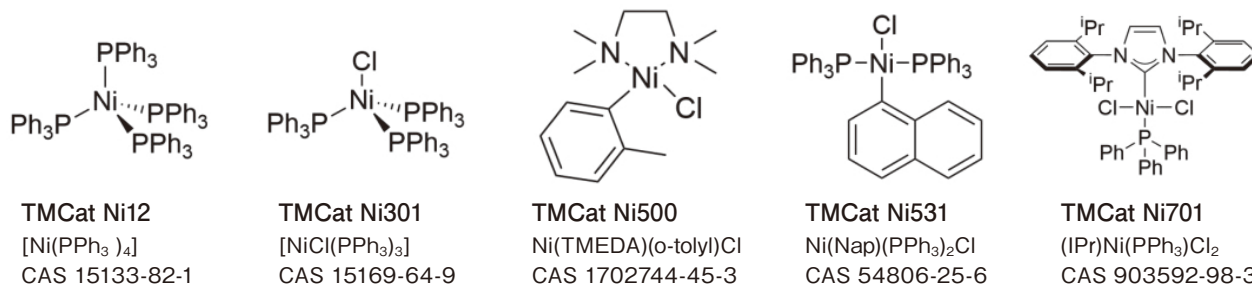
非PGM触媒は、プラチナ (Pt) やパラジウム (Pd) といった希少かつ高価な貴金属 (PGM: Platinum Group Metals) を使わない触媒です。Umicore社ではニッケル (Ni) を用いた非PGM触媒「TMCat Ni」をラインアップしており、従来のPGM触媒ではできなかった多くのクロスカップリング反応を成功させることができます。ファインケミカル、医薬品、農薬などの合成に有用です。

特長

- 反応の対象の幅が広い
- 酸化付加が容易で多様な酸化状態を取り得る (0, +1, +2, +3, +4)
- β -水素脱離が起きにくい
- kg単位でのバルク供給が可能

TMCat Niシリーズ

TMCat Niはニッケル (Ni) を用いた非PGM触媒です。パラジウム系触媒と比較して、ニッケルの錯体は多様で互いに補完し合う反応性を示します。



メーカーコード	品名	容量	希望納入価格(円)
3000124767	TMCat Ni12 ; Tetrakis(triphenylphosphine)nickel(0)	1 g	照会
3000124768	TMCat Ni301 ; Tris(triphenylphosphine)nickel(I) chloride	1 g	照会
3000085605	^{Ref} TMCat Ni500 ; Chloro(N,N,N',N'-tetramethyl-1,2-ethylenediamine)(o-tolyl)nickel(II)	1 g	照会
3000119458	TMCat Ni531 ; Chloro(1-naphthyl)bis(triphenylphosphine)nickel(II)	1 g	照会
3000123894	^{Ref} TMCat Ni701 ; 1,3-Bis-(2,6-diisopropylphenyl)imidazol-2-ylidene triphenylphosphinenickel(II) dichloride	1 g	照会



詳細は当社Webをご覧ください。
 試薬事業トップ→合成・材料→シリーズ別試薬→Umicore社 均一系触媒・配位子→
 Umicore社 非PGM触媒
<https://labchem-wako.fujifilm.com/jp/category/95406.html>

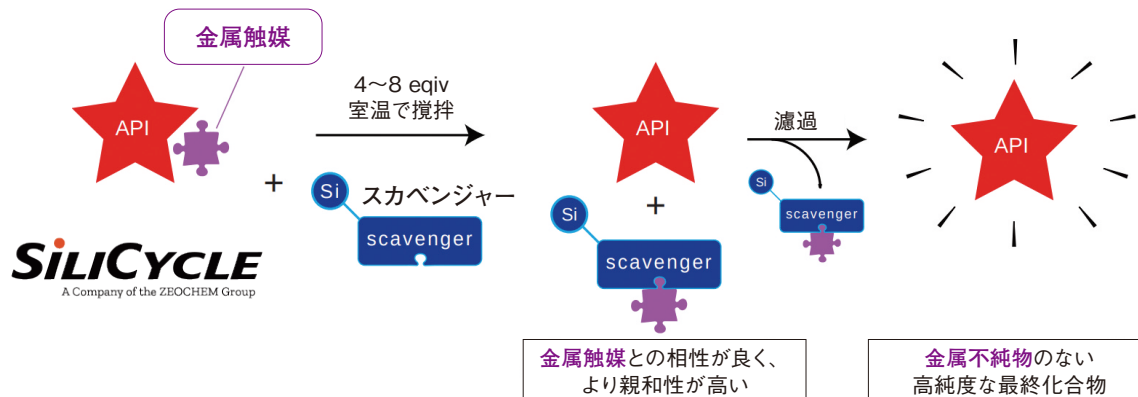
和光純薬 非 PGM 触媒

検索

Webページ番号 W041803

関連製品 SiliCycle社 金属スカベンジャー

SiliCycle社の金属スカベンジャーは、金属と複合体を形成するよう設計された官能基をシリカゲルに結合させたものです。反応混合物からさまざまな酸化状態の金属を除去します。



除去したい金属に最適な製品を選定するための「選択ガイド」もございます。
 詳細は当社Webをご参照ください。



試薬事業トップ→合成・材料→シリーズ別試薬→スカベンジャー→
 SiliCycle社 金属スカベンジャー
<https://labchem-wako.fujifilm.com/jp/category/01311.html>

和光純薬 金属スカベンジャー

検索

Webページ番号 W017694

DDS研究に

DIVERSA Delivery Nanoparticle 作製キット

DIVERSA

DIVERSA Technologies社は2022年に設立されたスペイン所在のバイオテクノロジー企業であり、独自のドラッグデリバリー技術を持っています。同社ではその技術を用いたDelivery Nanoparticle作製キットを提供するほか、内包物に合わせ最適化された製剤を開発するカスタム作製にも対応しています。



DIVERSA Delivery Nanoparticle 特長

生体適合性

様々なタイプの培養細胞のほか、*in vivo* modelでの使用にも適合

簡便性

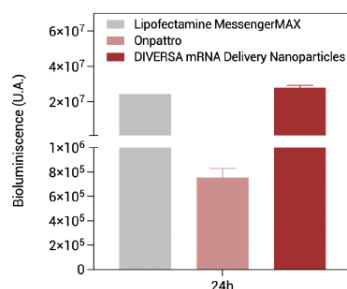
ピペッティング操作でDelivery Nanoparticleを作製でき、装置やマイクロ流路デバイスが不要

多用途

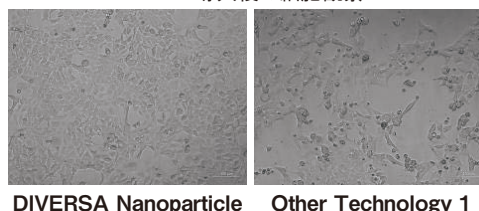
mRNA、タンパク質、ペプチド、低分子化合物それぞれに最適化されたDelivery Nanoparticleを提供

●アプリケーションデータ

HEK293細胞へのFLuc mRNA導入効率比較

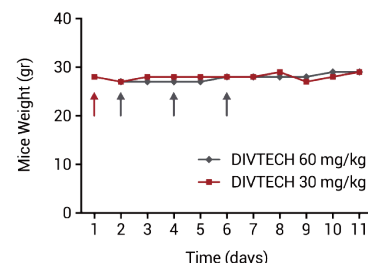


mRNA導入後の細胞観察



優れた生体適合性と高い導入効率を実現

マウスにおける体重モニタリング



製品一覧

用途	蛍光標識	メーカーコード	品名	容量	希望納入価格(円)
for mRNA delivery	—	DIV053	☐ DIVERSA mRNA Delivery Nanoparticles	1キット	256,700
	○	DIV053F1	☐ DIVERSA Fluogreen mRNA Delivery Nanoparticles	1キット	268,700
for Protein delivery	—	DIV031	☐ DIVERSA Protein Delivery Nanoparticles	1キット	照 会
	○	DIV031F1	☐ DIVERSA FluoGreen Protein Delivery Nanoparticles	1キット	照 会
for Peptide delivery	—	DIV042	☐ DIVERSA Peptide Delivery Nanoparticles	1キット	215,600
	○	DIV042F1	☐ DIVERSA FluoGreen Peptide Delivery Nanoparticles	1キット	230,100
for Small Molecule delivery	—	DIV010	☐ DIVERSA Small Molecule Delivery Nanoparticles	1キット	203,500
	○	DIV010F1	☐ DIVERSA FluoGreen Small Molecule Delivery Nanoparticles	1キット	203,500
for Cell Tracking	○	DIV000F1	☐ DIVERSA FluoGreen cell internalization Nanoparticles	1キット	203,500

低分子化合物およびmRNA送達用キットについては、各コンポーネントを1/4量にしたスターターキットをご用意しています。よりお求めやすい価格でご提供していますので、ぜひご覧ください。

スターターキット 製品一覧

用途	蛍光標識	メーカーコード	品名	容量	希望納入価格(円)
NEW for mRNA delivery	—	DIV053S	☐ DIVERSA mRNA Delivery Nanoparticles Starter Kit	1キット	90,000
	○	DIV053F1S	☐ DIVERSA Fluogreen mRNA Delivery Nanoparticles Starter Kit	1キット	90,000
NEW for Small Molecule delivery	—	DIV010S	☐ DIVERSA Small Molecule Delivery Nanoparticles Starter Kit	1キット	90,000

当社Webではプロトコルや操作方法の動画なども用意しています。そのほか関連製品として、LNP作製用脂質など種々のDDS研究用試薬を紹介しています。ぜひご覧ください。



試薬事業トップ→ライフサイエンス→研究分野で探す→ワクチン→ドラッグデリバリーシステム/DDS (ワクチン) → DIVERSA社 Delivery Nanoparticle作製キット
<https://labchem-wako.fujifilm.com/jp/category/03432.html>

Webページ番号 W040958

Lipid Nanoparticle研究用試薬カタログ 発行のお知らせ

Lipid Nanoparticle (LNP) 研究にご使用いただける脂質やキット、サービスをまとめたカタログを発行しました。

イオン化脂質をはじめ、種々の脂質やLNP作製キット、受託製造サービスを掲載しています。

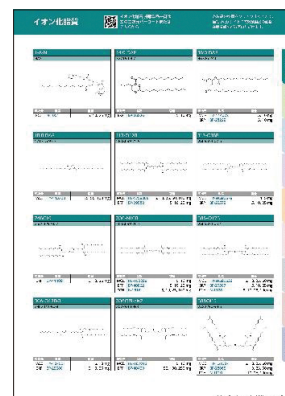
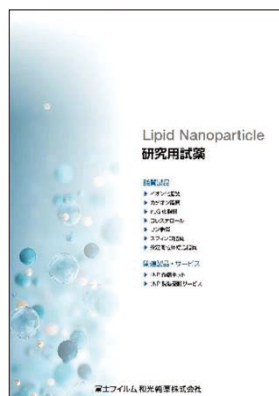
各種脂質は構造式を見ながらお探しいただけますので、ぜひご活用ください。

●掲載内容

- ・イオン化脂質
- ・カチオン脂質
- ・PEG化脂質
- ・コレステロール
- ・リン脂質
- ・スフィンゴ脂質
- ・安定同位体標識脂質
- ・LNP作製キット
- ・LNP受託製造サービス



カタログは左の二次元バーコード、または下記URLからダウンロードください。
 試薬事業→製品カタログ→ライフサイエンス→Lipid Nanoparticle研究用試薬カタログ
<https://labchem-wako.fujifilm.com/jp/pg4605a1/download/index.html>



特集記事

分析・クロマト

環境

食品

合成材料

その他

お知らせ

NEW 遺伝子組換えダイズ検査用試薬

GMダイズ (PAT) 検知用試薬



本品は、遺伝子組換え（以下「GM」と略記）ダイズ系統のうち、除草剤耐性遺伝子 (PAT) を有するGMダイズを標的とした、リアルタイムPCR法による検査に使用する試薬です。本試薬は、消費者庁「安全性審査済みの遺伝子組換え食品の検査方法」に準拠しています。

- 「GMダイズ (PAT) プラスミドセット -ColE1/TE-」は、定量PCR法における検量線作成用のプラスミドDNA溶液セットです。
- 「GMダイズ (PAT) 混入判定用プラスミドセット」は、リアルタイムPCR法を用いた定性試験 ($\Delta\Delta C_q$ 法) に使用するプラスミドDNA溶液セットです。

使用例

「GMダイズ (PAT) プラスミドセット -ColE1/TE-」(20~250,000コピーの5段階希釈液) および各オリゴヌクレオチドセット (Le1検知、PAT検知) を用いて、リアルタイムPCR法によりGMダイズ (PAT) 標的配列の検量線を作成しました。広いコピー数範囲において良好な直線性 ($R^2=0.99$) を示しました。

●反応条件

リアルタイムPCR法 (TaqManプローブ法)、消費者庁「安全性審査済みの遺伝子組換え食品の検査方法」に準拠

●リアルタイムPCR装置

Applied Biosystems 7900HT

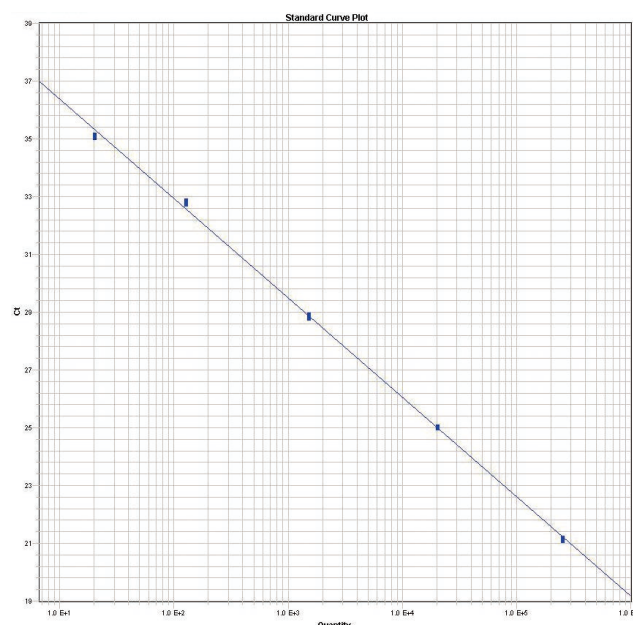


図1. GMダイズ (PAT) 検量線

コードNo.	品名	容量	希望納入価格(円)
NEW 314-09791	[F] GMダイズ (PAT) プラスミドセット -ColE1/TE-	1set	43,400
NEW 317-09801	[F] GMダイズ (PAT) 混入判定用プラスミドセット	1set	37,400
NEW 317-09781	[F] 組換えDNA PATオリゴヌクレオチドセット	1set	42,000
319-05601	[F] ダイズ内在性DNA Le1 オリゴヌクレオチドセット	1set	42,000



詳細は当社Webをご覧ください。
 試薬事業トップ→ライフサイエンス→食品/衛生検査→GMO検知試薬→ニッポンジーン GMO検知試薬(ダイズ)
<https://labchem-wako.fujifilm.com/jp/category/01610.html>

Webページ番号 W019679

NEW アプタマーにより非特異的増幅を抑制！等温核酸増幅試薬

HeatAct LAMP MASTER シリーズ



ニッポン・ジーン

本品は、LAMP法による等温核酸増幅のためのマスターミックス試薬（2×）です。

蛍光検出用の「HeatAct LAMP MASTER for Fluorescence」と、濁度検出用の「HeatAct LAMP MASTER for Turbidity」の2種類があります。また、セット品である「HeatAct LAMP MASTER for Turbidity (Visible Dye)」では、付属の目視判定試薬を添加することにより、増幅反応を目視で確認することが可能です。

特長

- マスターミックスにプライマーと鋳型核酸を添加するだけの簡単操作
- 反応液調製時の非特異的増幅を抑制
- ドデシル硫酸ナトリウム (SDS) に対する高い阻害耐性
- 逆転写酵素を添加し、RT-LAMP可

DNAポリメラーゼに特異的に結合するアプタマーにより、室温～50℃での酵素活性を抑制し、反応液調製時における非特異的増幅やプライマーダイマー形成を低減します。60～68℃でアプタマーが解離して酵素が活性化され、特異性の高い等温増幅が可能です。

検出方法	蛍光検出用	濁度検出用	目視判別用
製品名	HeatAct LAMP MASTER for Fluorescence	HeatAct LAMP MASTER for Turbidity	HeatAct LAMP MASTER for Turbidity (Visible Dye)
構成成分	2×HeatAct LAMP MASTER for Fluorescence	2×HeatAct LAMP MASTER for Turbidity	2×HeatAct LAMP MASTER for Turbidity
			25×Visible Dye

実験例①：アプタマーの効果を確認

室温～50℃での酵素活性を抑制するアプタマーの効果の評価するため、陽性コントロールプラスミドを添加したLAMP反応液 (PC) および鋳型なしのLAMP反応液 (NTC) を、以下の反応条件でLAMP反応を実施しました。

本品 (HeatAct LAMP Master for Fluorescence) および従来品 (LAMP Master for Fluorescence) について同一条件下で比較しました。測定にはLight Cycler® 96を使用しました。

- 反応条件 ① 65℃ 1時間 (LAMP反応)
②～⑤ 30、40、45、50℃ 1時間の保温後、65℃ 1時間 (LAMP反応)

プレイン キューベーション	LAMP反応	本品 HeatAct LAMP MASTER for Fluorescence		従来品 LAMP MASTER for Fluorescence	
		増幅曲線	融解曲線	増幅曲線	融解曲線
①	65℃1時間				
②	30℃1時間				
③	40℃1時間				
④	45℃1時間				
⑤	50℃1時間				

● 結果 本品は、約50℃までの保温条件下においても酵素活性を効果的に抑制しました。一方、アプタマーを含まない従来品では、反応液調製後に40℃以上で1時間保温し、その後LAMP反応を実施した条件において、非特異的増幅が認められました。さらに、⑤の条件では、50℃での保温中にDNA増幅が進行したため、65℃でのLAMP反応時にはCq値が測定不能となりました。これらの結果から、本品に含まれるアプタマーは反応準備段階における非特異的増幅を抑制することが示されました。

実験例②：RT-LAMP（1 Step/2 Step）条件の比較

Total RNAを鋳型とし、AMV Reverse Transcriptaseを添加した以下の反応液組成にて RT-LAMPを実施しました。65℃で1時間反応させる1 Step条件と、逆転写酵素の至適温度に近い50℃で10分間逆転写反応を行った後、65℃で1時間反応させる2 Step条件を設定し、それぞれ6 wellで比較しました。測定にはLight Cycler® 96を使用しました。

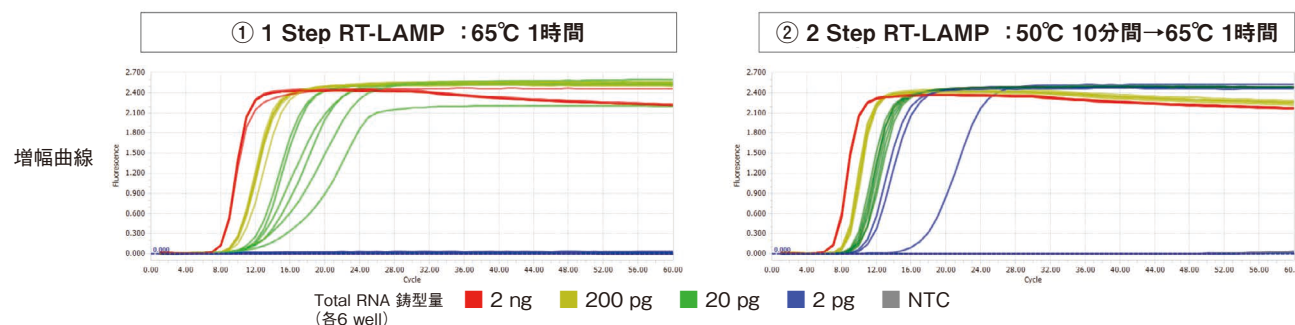
- 反応条件 ①1 Step RT-LAMP：65℃ 1時間（逆転写反応・LAMP反応）
②2 Step RT-LAMP：50℃ 10分間（逆転写反応）、65℃ 1時間（LAMP反応）

反応液組成

2×HeatAct LAMP MASTER for Fluorescence	12.5 μL
10×LAMP Premier Mix	2.5 μL
AMV Reverse Transcriptase (1 U/μL)*	1.0 μL
Total RNA	X μL
d.d.Water	up to 25.0 μL

Point! 本品に逆転写活性はありません。RT-LAMPを行う場合は、必ず逆転写酵素を添加してください。

* AMV Reverse Transcriptaseは、当社 20 U/μL 製品 (Code No. 311-07501) を 1 U/μL に希釈してから添加しました (25 μL反応系の場合、0.2 U以上を添加してください)。



- 結果 50℃、10分の逆転写ステップ追加により、鋳型RNA量が少ない条件においてRT-LAMPの再現性および感度が向上しました。
Total RNA 鋳型量が20 pg/wellの場合、1 Step RT-LAMPに比べ、2 Step RT-LAMPでは増幅のばらつきが低減しました。また、Total RNA 鋳型量が2 pg/wellの条件では、1 Step RT-LAMPでは6 well中6 wellすべてで増幅が認められなかったのに対し、2 Step RT-LAMPでは6 well中3 wellで増幅が確認されました。

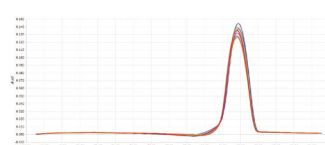
実験例③：SDS阻害耐性評価

陽性コントロールプラスミドを添加したLAMP反応液に、ドデシル硫酸ナトリウム (SDS) を終濃度0.01%、0.1%、0.2%となるよう添加し、65℃で1時間LAMP反応を実施しました。

- 比較に使用したLAMP法用核酸増幅試薬

本品	「HeatAct LAMP MASTER for Fluorescence」 (Code No. 311-09821)
従来品	「LAMP MASTER for Fluorescence」 (Code No. 317-08941)
他社製品	マスターミックス試薬 (蛍光検出用)

SDS終濃度	本品Cq値	従来品Cq値	他社製品Cq値
0%	7.07	9.15	8.36
0.01%	7.20	増幅せず	増幅せず
0.10%	6.99	増幅せず	増幅せず
0.20%	7.46	増幅せず	増幅せず



(参考) 本品の融解曲線解析では、いずれのSDS濃度条件においても同一のTm値を示した。

(参考) 1% SDSを含む鋳型核酸溶解液を、LAMP反応系 (全量 25 μL) に5 μL添加した場合のSDS終濃度は0.2%です。

- 結果 本品は SDS に対して高い耐性を示し、SDS終濃度0.2%存在下においても増幅が認められました。一方、従来品および他社製品では、SDS終濃度0.01%の条件においても増幅は認められませんでした。本品は、SDS含有核酸抽出試薬から得られた粗抽出核酸を鋳型として使用できます。

コードNo.	品名	容量	希望納入価格(円)
NEW 311-09821	「F」 HeatAct LAMP MASTER for Fluorescence	300反応用	60,800
NEW 318-09831	「F」 HeatAct LAMP MASTER for Turbidity	300反応用	49,800
NEW 314-09811	「F」 HeatAct LAMP MASTER for Turbidity (Visible Dye)	1 set	56,400



詳細は当社Webをご覧ください。
試薬事業トップ→ライフサイエンス→遺伝子実験→LAMP法用DNA増幅試薬/検出機器→ニッポンジーン HeatAct LAMP MASTERシリーズ
<https://labchem-wako.fujifilm.com/jp/category/03575.html>

Webページ番号 W042619

膜タンパク質可溶化剤 (非イオン性)

同仁化学研究所の界面活性剤は、自社製造による多彩な製品群と高い品質管理を特長としています。用途・目的に応じた選択が可能であり、国産品として安定供給できるため、研究用途から生産プロセス向けのバルク供給まで対応できます。さらに、特性評価用のスクリーニングセットは、試験・開発段階での検討用として便利です。

より良い膜タンパク質可溶化のための製品選択

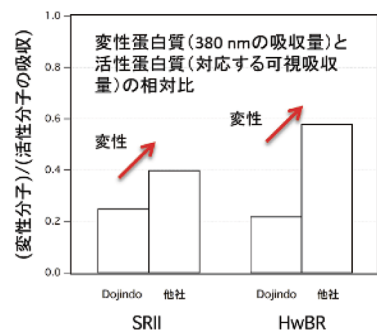
膜タンパク質の可溶化には界面活性剤の種類だけでなく性状や純度も影響を与えます。下記の*n*-Dodecyl- β -D-maltosideを比較した報告では、同仁化学研究所の製品は他社製品よりも良い結果が得られたことを示す内容となっています。

●レチナル蛋白質の抽出 (可溶化) 実験例

同レチナル蛋白質は橙色から紫色まで様々な色を示しますが、変性すると黄色に変化する特徴があります。そのため、機能確認が容易で、発現および可溶化の条件検討に適した蛋白質とされています。

同仁化学製品は純度98%以上で白色であるのに対して、他社製品では β 体+ α 体で99%以上の純度でやや黄色がかった固形に近い性状でした。いくつかのレチナル蛋白質で可溶化を比較した場合、変性蛋白質の割合の違いや極大吸収波長 (色) の違い、光反応の違いなどが見られました。他社製品で可溶化した場合では変性を示す黄色い成分の割合が高かったのに対し、同仁化学製品のものは変性の割合が少なく、光反応から生体膜中のものに近いことが分かりました。

須藤雄気ら, 日本蛋白質科学会アーカイブ, 7, e079 (2014).
https://www.pssj.jp/archives/protocol/expression/Memb_04/Memb_04.html



© Protein Science Society of Japan 2014
 Licensed under Creative Commons
 Attribution-NonCommercial-NoDerivatives
 4.0 International License

非イオン性界面活性剤ラインアップ

※大容量での対応も可能ですのでご相談ください。

コードNo.	メーカーコード	品 名	容 量	希望納入価格(円)
340-05031	0001	Ref <i>n</i> -Octyl- β -D-glucoside	250 mg	5,000
346-05033			1 g	9,600
344-05034			5 g	34,100
349-05361	0003	Ref <i>n</i> -Octyl- β -D-thiogluconide	1 g	7,500
345-05363			5 g	29,300
346-05371	H015	Ref <i>n</i> -Heptyl- β -D-thiogluconide	1 g	15,800
342-05373			5 g	70,100
349-90851	O401	Ref 3-Oxatridecyl- α -D-mannoside	500 mg	22,900
349-08041	D382	Ref <i>n</i> -Decyl- β -D-maltoside	1 g	17,300
345-08043			5 g	68,500
340-90283	O393	Ref <i>n</i> -Octyl- β -D-maltoside	500 mg	39,400
341-06161	D316	Ref <i>n</i> -Dodecyl- β -D-maltoside	1 g	17,300
347-06163			5 g	68,500
343-06861	N373	Ref <i>n</i> -Nonyl- β -D-thiomaltoside	1 g	33,900

●スクリーニング用 5種類セット

代表的な5種類のセットです。

CHAPS, *n*-Dodecyl- β -D-maltoside, *n*-Octyl- β -D-glucoside, Sodium cholate (purified), MEGA-8 (各200 mg包装)

※非イオン性以外の界面活性剤を含みます

コードNo.	メーカーコード	品 名	容 量	希望納入価格(円)
343-91231	DS06	Ref Detergent Screening Set (first choice- II)	1セット	19,300



詳細は当社Webをご確認ください。
 試薬事業トップ→ライフサイエンス→タンパク質実験→タンパク質抽出試薬 同仁化学 膜タンパク質可溶化剤
<https://labchem-wako.fujifilm.com/jp/category/00692.html>

Webページ番号 W001270

ワイドレンジ β-ラクタム系抗生物質不活性化剤

LACTAMATOR



滅菌済溶液タイプのβ-ラクタム系抗生物質不活性化剤です。

ペニシリン系、セファロスポリン系の第1世代～第5世代のみならず、ペネム系、モノバクタム系抗生物質まで効率的に不活性化します。

特長

- 幅広い種類のβ-ラクタム系抗生物質を不活化
- Ready-to-use 溶液タイプ
- 滅菌済
- 動物由来成分不含



▶ 不活化するβ-ラクタム系抗生物質

ペニシリン系、セファロスポリン系の第1世代～第5世代、ペネム系、モノバクタム系

▶ 形状

溶液（滅菌済）

▶ 活性（1vial中）

ペニシリナーゼ活性：1,000 IU以上、セファロスポリナーゼ活性：100 IU以上

▶ ユニット定義

1 IUは25℃、pH7.0で1分当たり1 μmoleのペニシリンG（ペニシリナーゼ活性）もしくは1 μmoleのセファロスポリンC（セファロスポリナーゼ活性）を加水分解するために必要な酵素量として定義される。

メーカーコード	品 名	容 量	希望納入価格(円)
LCT-LQS10	LACTAMATOR	10 mL×5	149,200

関連製品

メーカーコード	品 名	容 量	希望納入価格(円)
LCT-5IR	LACTAMATOR (Sterile freeze dried) 凍結乾燥タイプのβ-ラクタマーゼ	10バイアル	143,500

メーカー紹介

CPC Biotech s.r.l.



CPC Biotech社は2006年にイタリアにて設立された、医薬品の品質管理に使用する酵素を製造・販売している会社です。

革新的なワイドレンジのβラクタム系抗生物質不活性化剤をはじめ、アミノグリコシド系やマクロライド系抗生物質の不活化酵素を取り揃えています。

当社はEnzymes for Pharmaceutical QCカテゴリー製品をお届けしています。

- ◆ ISO9001:2015（品質マネジメント）認証取得
- ◆ 自社工場で製造
- ◆ 独自の抗生物質不活化酵素を品揃え

URL <https://www.cpcbiotech.it/en/>



試薬事業トップ→分析→医薬品品質試験・局方試験→無菌試験→LACTAMATOR
<https://labchem-wako.fujifilm.com/jp/category/03064.html>

Webページ番号 W036260

PFAS分析用試薬カタログ リニューアル！

Wako

本カタログでは、検量線作成に使用する混合標準液をはじめ、PFAS分析に用いる固相抽出カラム、溶媒、消耗品等をご紹介します。

リニューアルにあたり、新製品である3種有機ふっ素化合物混合標準液〔認証標準物質〕および新たに取得したPresep® PFASのアプリケーションデータを追加しております。ぜひご活用ください。



PFASは、有機ふっ素化合物のうち、ペルフルオロアルキル化合物及びポリフルオロアルキル化合物の総称（Per and Poly fluorinated substances）をいい、従来の電子レンジの耐熱容器などで多数の化合物が含まれています。PFASは、溶剤・潤滑剤、接着剤、耐薬品性などの化学的性質を持ち、その性質から工業製品から日用品にまで幅広く使用されています。

PFASのうち、ペルフルオロオクタンスルホン酸（PFOS）やペルフルオロオクタナール（PFONA）は環境中で分解されにくく、高い蓄積性を有することから「残留性有機汚染物質に関するストックホルム条約（POPs条約）」を始め、国内外でさまざまな規制の対象となっています。

本カタログではPFASの分析に使用できる混合標準液、標準品、溶媒、カラムをご紹介します。

もくじ

混合標準液	PFAS 単体標準品・標準液	ページ
・ 10種 PFAS 混合標準液〔認証標準物質〕	・ PFAS 単体標準品（粉末）	33
・ 20種 PFAS 混合標準液	・ PFAS 標準液（液体）	34
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	35
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	36
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	37
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	38
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	39
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	40
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	41
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	42
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	43
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	44
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	45
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	46
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	47
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	48
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	49
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	50
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	51
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	52
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	53
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	54
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	55
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	56
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	57
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	58
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	59
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	60
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	61
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	62
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	63
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	64
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	65
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	66
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	67
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	68
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	69
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	70
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	71
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	72
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	73
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	74
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	75
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	76
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	77
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	78
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	79
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	80
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	81
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	82
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	83
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	84
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	85
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	86
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	87
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	88
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	89
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	90
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	91
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	92
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	93
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	94
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	95
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	96
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	97
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	98
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	99
・ 10種 PFAS 混合標準液	・ 10種 PFAS 混合標準液	100

各種分析法と測定対象サンプルの一覧

分析法	対象サンプル	対象PFAS
水素法	水道水	10種類
ISO Method 21675	水質試験（水道水、環境水、地下水、排水、土壌抽出液）	30種類
EPA Method 537.1	飲料水	18種類
EPA Method 533	飲料水	25種類
EPA Method 1633	水質試験（排水や地下水、土壌等）	40種類
EPA Method 8327	飲料水（水道水、地下水、排水）	24種類
ASTM Method D7968	土壌	21種類
ASTM Method D7979	水、汚泥、排水、排水（排水水）	21種類
ASTM Method D8421	飲料水	44種類
ASTM Method D8535	土壌、生体組織やリソソックス	44種類
FDA Method C-010.02	食品	16種類
AOAC SMP# 2023.003	食品	30種類
DIN EN 17892	飲料水	29種類

【お願い】
「第一種特定化学物質」を試験研究用に使用するための「確認書」の責任者について
当社は、確認書に記載する責任者として以下の役職以上の方を記載をお願いしております。
部長、研究所所長、あるいは購入を委任された課長・グループ長などの両者の方。
ご照会、ご協力をお願いいたします。

PFAS分析用試薬カタログダウンロードはこちら



試薬事業トップ→分析→カタログ一覧はこちら→PFAS分析試薬カタログ
<https://labchem-wako.fujifilm.com/jp/pg2787a1/download/index.html>

ReI...2~10℃保存 Re°...-20℃保存 Re0...-80℃保存 表示が無い場合は室温保存です。

特定 Re-I...特定毒物 Re-I Re-II...毒物 Re-I Re-II Re-III...劇物 Re°...毒薬 Re°...劇薬 Re°...危険物 Re°...向精神薬 Re°...特定麻薬向精神薬原料 Re°...カルタヘナ

Re-1...化審法 第一種特定化学物質 Re-2...化審法 第二種特定化学物質 Re-1...化学兵器禁止法 第一種指定物質 Re-2...化学兵器禁止法 第二種指定物質

覚せい剤取締法...「覚せい剤原料研究者又は取扱者」の免許を取得して、ご購入に際しては、譲受証及び譲渡証による受け渡しが必要となります。

国民保護法...生物・毒素兵器の製造、使用防止のため、「毒素等」を試験研究用に使用することを確認する証を頂戴しております。

上記以外の法律及び最新情報は、<https://labchem-wako.fujifilm.com> をご参照ください。

- 本文に収載しております試薬は、試験・研究の目的にのみ使用されるもので、「医薬品」、「食品」、「生活用品」などとして使用できません。
- 希望納入価格には消費税等が含まれておりません。

富士フイルム 和光純薬株式会社

本社 〒540-8605 大阪市中央区道修町三丁目1番2号
東京本店 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町二丁目4番1号

●北海道営業所 ●東北営業所 ●筑波営業所 ●横浜営業所
●東海営業所 ●中国営業所 ●九州営業所

試薬URL: <https://labchem-wako.fujifilm.com>